

第七十九回
帝國議會
貴族院

國民體力法中改正法律案特別委員會議事速記錄第二號

昭和十七年二月七日(土曜日)午前十時九分開會

○委員長(公爵島津忠承君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、昨日ニ引續キマシテ國民

醫療法案ノ全體ニ付テ御質疑ヲ願ヒタイト思ヒマス

○男爵井上清純君 結核患者ノコトニ付テ

二、三御尋ネシタイト思ヒマス、我國ニ

於ケル結核患者ハ外國ニ較ベテ比較的多イ

ヤウニ承シテ居リマスガ、私共ノ住ンデ居ル

附近ニモ澤山ノ結核患者ガ住ンデ居ルヤウ

デアリマス、其ノ人達ノ住ンデ居ル家ガ不

健康ノ家ノヤウニモ見エナイ、至ッテ健康

ノヤウナ家屋ニ住ンデ居テ、サウシテドッチ

カト云フト餘裕ノアル家庭カラ若イ子弟

ガ矢張リ學校ニモ行カナイデ病院ニモ入ラ

ナイ、フランデ遊ンデ居ルト云フヤウナ狀

態ノ人ガ多イヤウニ思フ、是ハ全國的ニサ

ガ矢張リ學校ニモ行カナイデ病院ニモ入ラ

ナイ、フランデ遊ンデ居ルト云フヤウナ狀

態ノ人ガ多イヤウニ思フ、是ハ全國的ニサ

ガ矢張リ學校ニモ行カナイデ病院ニモ入ラ

ナイ、フランデ遊ンデ居ルト云フヤウナ狀

態ノ人ガ多イヤウニ思フ、是ハ全國的ニサ

ルコトガゴザイマスノデ、只今御話ノ如キコトガ間々アルノデゴザイマス、近頃最モ多ク結核ヲ發病シテ居リマスノハ、工場ノ如キ或ハ學校ノ如キ集團生活ヲ致シマシテ、其ノ集團生活ノ中ニ患者ガ存在シテ居リマスル爲ニ感染ヲ受け、又ハ其ノ生活ガ窮屈

デアリマシテ無理ガゴザイマシテ、或ハ喰ベ物ノ關係、或ハ其ノ住宅等、要スルニ

生活全體ニ於キマシテ健康ヲ損ジ、身體ノ抵抗ヲ弱メルヤウナ狀態ニアリマスル者ガ

結核ニ罹リ、且發病スル者ガ多イト存ジテ居ル次第アリマス、從ヒマシテ結核ヲ豫

防シマスルニハ矢張リ感染ヲシナイヤウナ

生活環境ヲ作リマスト共ニ、多少ノ感染ガ

ゴザイマシテモ是ヲ撥ネ返スダケノ抵抗力

ヲ身體ニ附ケルト云フコトヲ療法ノ原則ト

シテ各方面トモ勉強シテ居リマスルガ、尙

未ダ十分信賴ノ出來ル程ノモノヲ發明シタ

ト云フ所迄ニハ至ッテ居リマセヌ、大體只今

治療方法ハ、今醫學界ノ實ハ大キナ問題ト

シテ各方面トモ勉強シテ居リマスルガ、尙

未ダ十分信賴ノ出來ル程ノモノヲ發明シタ

ト云フ所迄ニハ至ッテ居リマセヌ、大體只今

治療方法ハ、今醫學界ノ實ハ大キナ問題ト

シテ各方面トモ勉強シテ居リマスルガ、尙

未ダ十分信賴ノ出來ル程ノモノヲ發明シタ

ト云フ所迄ニハ至ッテ居リマセヌ、大體只今

治療方法ハ、今醫學界ノ實ハ大キナ問題ト

シテ各方面トモ勉強シテ居リマスルガ、尙

未ダ十分信賴ノ出來ル程ノモノヲ發明シタ

ト云フ所迄ニハ至ッテ居リマセヌ、大體只今

者ヲ病院ニ收容スルダケデアツテ、何等的確ナル療法ガナイト云フコトデアリマス

ルト、家庭ニ於テ矢張リドウシテモ療養スルヤウニナリハセヌカト思フ、其ノ邊ノ所

ハドウ云ア御積リデアリマスカ

○政府委員(高野六郎君) 療養所ノ所在地

ハ氣候ノ宜シキ所ガ一番適切ト思ハレテ居

リマス、御示ノ如クニ山間デゴザイマスルト

カ海岸等ハ、概シテ空氣ガ宜シウゴザイマス、又空氣ニ伴ヒマシテ日光ノ照射利用等

モ成ルベク多イ方ガ宜シウゴザイマスシ

寒暑ノ差ノナイスモ結構デアリマスルシ、又空氣ノ乾燥度ノ高イ方ガ結構ト考ヘテ居

リマス、尚風ガ餘リ荒クナイ、一口ニ申シ

マシテ空氣ガ穩和デアリ、且清淨デゴザイ

マスル所ヲ好ムノデアリマスルカラ、成ルベ

ク大都市ノ中ニハ造リマセヌ方針ヲ採テ

居リマスガ、一面又大都會地ニ結核患者ガ

非常ニ多ウゴザイマシテ、其ノ療養ヲ致シ

マスル爲ニハ色々ノ交通上ノ便宜、物資ノ

便宜等モアリマシテ、餘リ遠隔ノ土地デゴ

ザイマスルト患者ノ家族ノ者モ相當不便ヲ

感ズルヤウナ所モゴザイマスルノデ、其ノ

兩方ノ點ヲ考慮致シマシテ、不便ノナイン限

リ空氣ノ宜シキ所ヘ持ツテ行ク、斯ウ云フ

ヤウナ方針ヲ採テ居ル次第デゴザイマス

○男爵井上清純君 サウ致シマスト大都市ヲスルト云フヤウナ程度ト心得テ居リマス

ノ病院等ノ設備ハ不適當カト存ジマス、海

岸或ハ山間ノ空氣ノ良イ所或ハ溫泉地帶ノアリマスカ、或ハ街ノ眞ン中ニ病院ヲ御設ケ

皆持ツテ居ルダラウト思ヒマス、折角ノ病院ノ施設モ極ク下層階級ダケニハ向クノデアリマスカ、或ハ街ノ眞ン中ニ病院ヲ御設ケ

バ宜シイト存ジテ居リマス、又資力ノゴザ

リマスケレドモ、中產階級以上ノ者ハ矢張リ家庭ニ以テ之ヲ療養スルヤウニナリハシ

マセヌカ、サウナリマスト矢張リ近所ニ感染ノ憂ガアリマス、實際サウ云フ所ハ強制的ニ病院ニ入院スルヤウニナルノデゴザイ

○政府委員(高野六郎君) 結核患者ガ下層ノ方ニモ澤山ゴザイマスルガ、上層級ニモ

是ガ相當ゴザイマス、療養ノ施設ヲ致シマスルノニ自ラ矢張リ其ノ兩面ヲ考ヘネバナラ

スト存ジマス、公立ノ療養所ノ如キハ、主

要ナル目標ヲ庶民級ノ爲ニト云フコトニ致マスカ

シテ居リマス、從ヒマシテ只今造ツテ居リマ

リマス、尚風ガ餘リ荒クナイ、一口ニ申シ

云フ原則デヤツテ居ルノデゴザイマスカ、ケレ

ドモ其ノ上ニ餘裕ノアル者カラハ實費ヲ徵

シテ居リマス、從ヒマシテ只今造ツテ居リマ

リマス、尚風ガ餘リ荒クナイ、一口ニ申シ

云フ原則デヤツテ居ルノデゴザイマスカ、ケレ

ドモ其ノ上ニ餘裕ノアル者カラハ實費ヲ徵

シテハ、結構ノ豫防上支障ナイ設備ガゴザ

イマスレバ、家庭ニ於テモ安全ナル設備ガゴザ

シテハ、結構ノ豫防上支障ナイ設備ガゴザ

イマスレバ、家庭ニ於テモ安全ナル設備ガゴザ

シテハ、結構ノ豫防上支障ナイ設備ガゴザ

イマスレバ、家庭ニ於テモ安全ナル設備ガゴザ

シテハ、結構ノ豫防上支障ナイ設備ガゴザ

シテハ、結構ノ豫防上支障ナイ設備ガゴザ

シテハ、結構ノ豫防上支障ナイ設備ガゴザ

シテハ、結構ノ豫防上支障ナイ設備ガゴザ

イマス方々ノ十分ナル醫療ヲ達成セシムル爲ニハ、有料ナル結核療養所モ必要デゴザイマシテ、世ノ中ニアノ有料療養所ノ相當高級ナルモノガゴザイマス、是モ結構ナ必要ナ設備デゴザイマス、其ノ方モ出來ルダケ整備シテ行キタイト斯ウ存ジテ居リマス○**男爵井上清純君** 醫藥療法、物理療法之ニ精神療法、此ノ三ツハ、矢張リ加味サレテ御考ヘニナツテ居ルト考へマス、在來ノ日本ニアリマス物理療法トカ、漢法醫藥ト云フヤウナモノモ、餘リ排斥サレナイデ御使ヒニナル御積リデアリマスカ、廣ク今日ハ矢張リ日本ノ昔ヤツタモノモ、東洋ニアツタモノモ廣クオ取りニナツテ、本當ニ結核ヲオ治シニナルト云フ目的ニ向ツテ一切ノ知識ヲ御活用ニナルト云フ御考デアリマスカ

○**政府委員(高野六郎君)** 御話ノ如ク心得テ居リマス、結核ノ治療ハ非常ニ困難ナ問題デアリマシテ、大氣療法、榮養療法、安靜療法、氣胸療法ナド様々ノ工夫ガゴザイマス、又藥物モ對症的ニ治療ノ效果ヲ擧ゲルモノモアリマスシ、様々ゴザイマスルガ、結局色々アリマスコトハ確實ニソレノミヲ以テ效果ヲ擧ガ得ナイト云フノデアリマスカラ、有ラユル手段方法ヲ盡スベキ態度デ研究ヲシテ居ルノデアリマス、東洋ニ從來行ハレテ居リマシタ療法ト雖モ之ヲ十分研鑽致シマシテ、役ニ立ツ限リ活用セネバナラヌト心得テ居リマス

○**男爵井上清純君** 近頃免疫血清注射ト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマスケレドモ、ソレ等ノコトニ付キマシテモ相當ナ御研究ヲ矢張リ御積ミニナル御積リデアリマスカ○**政府委員(高野六郎君)** 結核ノ研究ノ施設ト致シマシテ厚生省ガ直接關與致シテ居

リマスノハ結核豫防協會ノ研究會デアリマス、其ノ方ニ於キマシテハ、マダ治療ノ方面ニハ十分ニハ參リマセヌガ、免疫ノ豫防注射デアリマスガ、サウ云フモノハ既ニ研究ニ著手サレテ居ルノデゴザイマス、其ノ他結核研究機關ハ各大學ニ附屬サレタモノガ數個アリマス、何レモ治療及豫防ノ方面ヲ研究シテ居リマスノデ、政府ト致シマシテハ其ノ研究ヲ十分ニ助長スル者デゴザイマス、從ヒマシテ免疫ノ學理ニ依リマスル治療豫防モ段々ト研究ヲ遂ゲテ居ル次第デアリマス、其ノ兩面トモ追々何等カノ成果ヲ舉ゲルノデハナイカト期待ハシシテ居リマスガ、マダ學界ノ輿論ヲ支配スル位ノ確然タル成績ヲ持ッテ居リマセヌ、其ノ方面ノ研究ヲ尙十分ニ進メテ行キタイ考ヘヲ持ッテ居リマス

テ、祖先傳來ノ職業ヲ奪ハレル人ガ多數現
レテ居ルヤウデアリマス、是等ノ人ハ此ノ
時局ニ對シテソレダケノ犠牲ヲ拂ハナケレ
バナラナイト云フコトニ付テ、恐ラクハ皆
疑問ヲ懷イテ居ル人ガ多イノデアリマス、
時局ニ對シテナラバ如何ナル犠牲モ拂
フ、併シナガラ自分ガ犠牲ヲ拂ッタコトガ
時局ニ何等關係ガナイト云フヤウナコトガ
一部疑問ニナツテ存在シテ居ルンヂヤナイ
カト云フヤウナ氣モ致スノデアリマス、是
等ノコトガ原因ニナリマシテ病トナル、學
校アタリデモ學問ガ出來マセヌトヨコニ試
験ニ惱ミガ出テ來テ、サウシテ精神カラ面
白味ガナクナツテ來ル、ソヨニ矢張リ結核菌
ガ宿ル原因ガアルヤウニ思フ、今日ハ本當
ニ轉換期デアリマシテ、職業ヲ奪ハレル人
ガ多イヘソレデ職工トシマシテモ自分ガ本
當ニ光ヲ持チ、希望ヲ持ッテ働イテ居ルノ
ト、サウデナク唯賃金ニ依ッテ働くノハ、健
康狀態ニ於テ非常ニ違フ所ガアルト思フ、
ソレ等ノコトニ付キマジテハ厚生省ハ十分
御考ヘニナツテ居ルコト思ヒマスケレド
モ、私自身モ此ノ統制ト云フコトニ付キマ
シテ多少ノ疑問ヲ持ッテ居ルノデアリマス、
此ノ日本ハ特別ナ國デアリマシテ、色々ノ
職業ガ分レテ居ルノデアリマス、「ドイツ」
ノヤウニ纏メルト云フコトガ出來ルノカド
ウカ、國民性ニ背イテ居ルノデハナイカ、
ト思フノデアリマス、ソレ故ニ今後或ハ南
工省、或ハ農林省アタリト連繫ヲ取ラレ
シテ、十分ニ其ノ處ヲ得セシムルト云フ御
政治デアリマスルカラ、人々ヲシテ安心立

命ガ行クヤウナ政治ト云フモノヲヤッテ戴
カナイト國民ノ中カラ病氣ガ出テ來ル、政
治ノ目的ハ喜ヲ與ヘルト云フコトデナケレ
バナラヌ、喜ノナイ所ニ創造ハ起ラスト思
フノデアリマス、生産力擴充ヲスル上ニ於
テハドウシテモ國民ヲシテ或喜ヲ與ヘナケレ
バナラナイ、ソレカラ健康ガ保持サレル
ノデアリマス、ドウカ其ノ點ニ付テ厚生省
ガドウ云フヤウニ御考ヘニナツテ居ルカト
云フコトヲ一端デモ御述ヲ願ヘマスレバ有
難イコト思フノデアリマス

○政府委員(武井群嗣君) 只今ノ御説ハ誠
ニ御尤デアリマシテ、各種ノ產業其ノ他
ノ制度等モ我國情ニ適シテ之ヲ計畫實行
致サナケレバナラヌコトハ申ス迄モナイコ
トデアリマス、結核ノコトヨリ國政全般ニ
亘ル御意見ヲ承ツタ譯デアリマスガ、此ノ結
核ニ付キマシテモ厚生省ト致シマシテハ、
自分達ノ行政ヲ反省シテ見タ場合ニ於キマ
シテ、從來動モスレバ結核ハ豫防局ノ主管
事項デアル、即チ醫學ノ範圍ニ於テ專ラナ
スコトデアルト云フヤウナ感じモ致シ、左
様ナ風ノ業績モナカツタ譯デハナイノデア
リマスガ、是ハ申述べラレマシタヤウニ大
キナ問題デゴザイマシテ、單リ省内ノ一部
局ノ與カルベキコトデハナインデアリマス、
取分ケ結核ノ如キモノハ厚生省全體トシテ
考ヘナケレバナラヌモノト存ジマシテ、昨
年ノ夏以來結核對策ニ付キマシテハ、厚生
省ノ結核對策ヲ樹テヨウデヤナイカ、豫防
局ノ結核對策デハナシニ、厚生省ヲ打ツテ
一丸トシタ綜合的ノ豫防對策ヲ樹テヨウト
云フコトデ、夏以來暮迄掛リマシテ一通り
ノ厚生省ノ豫防結核對策ガ出來タ譯デアリ
マス、サウシテ各部局ガソレヽ其ノ仕事

タ、我が國ニ於テ最モ癌トモ言フベキ肺結核ト云フモノガ、民族ノ非常ヲ癌ニナシテ居ル、其ノ元ノ原因ハ何處ニアルノカ、能ク的確ニ分リマセヌガ、此ノ信仰心ト云フ處ニアルノデヤナイカト思フノデアリマス、人生ノ一番大事ナ安心立命、其ノ信仰ガ失ハレテ居ルノデハナイカ、ソレデ國體ニ關スル觀念モ其處ニシッカリシタ確乎不拔ノ信念ヲ失ツテ居ルノデハナイカ、今回ノ事變ガ起リマシテカラ開戦後ハ餘程是ハ改ツテ居ル問題ダト思ヒマシテ、健康ニ付テ見テモ顯著ナル現ハレガ早晩起ツテ來ルグラウト思ヒマスケレドモ、併シドウシテモ元ハ安心ト云フ處ニアルト思ヒマス、其ノ點ガ足リナイト、此ノ一番先ニ結核ガ現ハレテ來ルノデヤナカト云フ氣モ致スノデアリマス、ドウカ此ノ點ニ付テ綜合的ニ御考ヲ御置キ下サイマシテ、我が國カラ癌ヲ一日モ早ク取ツテ戴クコトヲ御願スル次第アリマス

イヤウニ思ハレルノアリマシテ、結核ノ早期發見ト云フコトガ其ノ治療ノ效果ニ非常ニ影響ガアルト云フコトハ、之ヲ結核全體カラ見マスルト、現在拂ヒツ、アル努力ノ何分ノ一カラ過去ニ於テ拂ッタナラバ、今日程結核モ蔓延セズ、從テ國民體力ノ低下ト云フコトモ餘程防ゲテ居タンデハナイカト云フ感ジガ致スノデアリマス、此ノ感ジハ併シ將來ニ於テモ亦同ジヤウナ憾ヲ繰返スコトノ危険ナシトハ斷言出來ナイヤウニ思ヒマスノデ、此ノ際當局ニ於カレマシテハ大英斷ヲ以チマシテ、更ニ大々的ナ擴張ヲナサレテ、亡國病ト云ハレル結核ノ撲滅ヲ期シテ萬全ナ策ヲ樹テラレハ如何カト存ジマスノデ、此ノ點ニ付キマシテ當局ノ御意見ナリ御決心ノ程ナリ承リタイト存ジマス

ベキ状況ガゴザイマスノデ、色々政府ニ於テモ計畫ハ致シタ譯デアリマスガ、何分ニモ毎年ノ毎年度ノ豫算ニ一ツノ制約ヲ受ケマス、爲ニ、結核ノ豫防撲滅ヲセナケレバナラナイ、病床ヲ殖ヤサネバナラヌト云フコトハ、誰シモ異存ナイコトデアリマスガ、倘愈々豫算ヲ作ルコトニナリマスト云フト、最後ニ於キマシテハ、年々三千病床乃至四千病床シカ作ルコトガ出來ナイト云フ、實情デアリタ譯デアリマス、斯様ナ状況ガ毎年積リ積リマシテ、茲ニ病床ニ呻吟シテ居リナガラ、療養ノ施設ガナイト云フヤウナ慘メナ状態ガ積ミ重ナツタ譯デゴザイマス、シヨデ政府ト致シマシテハ、此ノ状況デ以ツテ居ツテ宜イノカト云フト、只今ノ仰セノ通リデアリマス、一面ニ於キマシテハ、大戦争ノ勃發ト共ニ、前線ノ將兵ニ對シテ、第二線ノ豫備兵力トナルベキ所謂銃後ノ國民ニ對シテ、殊ニ十五歳乃至二十五歳ト云フヤウナ青年層ニ對シテ、此ノ際急速ニ結核ヲ撲滅セシメナケレバ到底大東亞ノ共榮圈ヲ確立スルコトガ出來ナイト云フヤウナコトカラ致シマシテ、急遽ニ第二戰ノ豫備兵力ヲ充實シ、產業労働者ヲ充實シナケレバナラナイ、ソレニハドウシタラ宜シイカ、將來ノ状況ヲ以テスレバ、如何ニ政府ガ按配致シマシテモ、毎年度毎年度ノ豫算ヲ取テ居ツタノデハ、精々三千床乃至五千床位シカ出來ナイ、リマスルカラ、茲ニ政府ト致シマシテハ新サウスルト十萬床ト云フコトモ多イ譯デハシイ構想ヲ立テマシテ、日本醫療團ト云フツノ法人ヲ作り、之ニ政府ヨリ一億圓ノ出資ヲ致シ、其ノ五倍ノ醫療債券ヲ發行シ

テ、先ツ六億圓ノ金ヲ以テ五ヶ年ノ間ニ
萬床ノ建設ヲ目指シテ進マウト云フコトニ
相成リマシタ譯デアリマス、誠ニ結果カラ
申セバ、過去ノ長期間ニ於ケル手遅レガ積
ミ重ツタ譯デアリマシテ、遺憾ノコトデハア
リマスルケレドモ、兎モ角モ此ノ際五ヶ年間
ニ十萬床ヲ充實シテ、此ノ氣ノ毒ノ人ヲ早
ク救ハナケレバナラスト云フコトニナリマ
シタノガ、只今ノ具體的ノ計畫デアリマス、
併シナガラ病氣ニナッタ人ニ對シテ療養施
設ヲ提供シテ居ツタダケデハ、永久ニ病氣ハ
絶エヌコトデアリマスルノデ、一面ニ於キ
マシテハ、ドウシテモ此ノ際病氣ニナラナ
イヤウニ抵抗力ノ強イ人間ヲ作ラナケレバ
ナラナイ、ソレガ先決問題デアリマスルノ
デ、國民體力法ノ改正等ニ依リ、之ニ伴フ
豫算等モ相當多額ニ計上致シマシテ、丙種
ノモノハ乙種ニ、乙種ノモノハ甲種ニト云
フヤウナコトヲ目標ニ、出來ルダケ抵抗力
ノ強イ、サウシテ勞力ニモ堪ヘ、兵力ニモ
堪ヘル若イモノヲ多ク作り出サウト考ヘタ
次第デアリマス

來ルヤウナコトデアリマスガ、今回特殊ノ機關が出来タカラカ御話ガ出マシタヤウニ、ドウカ一ツ普通醫療ノ方ヨリモ寧ロ是モ大事デアリマスルケレドモ、結核撲滅ト云フ方ニ此ノ機關ノ全能力ヲ擧ゲテ行ク、斯ウ云フ風ニ行クノガ今日一番必要デハナイカ、是マア私共ノ素人考デアリマスルガ、今日ノ資材不足ダノ、色々ノ物ノ不足ノ時代ニ色々ノ設備ヲスルノハナカ／＼面倒デアリマセウケレドモ、結核ノ方ハ、是ハ私ノ素人考デアリマスガ、極ク簡単ニ言ヘバ日光ト空氣ト食物、斯ウ云フヤウナモノガ主眼ニナルノデハナイカ、御醫者サンモ大事デアリマスケレドモ、サウヤッテ悠々療養ノ出來ル設備ヲスルト云フコトガ一番大事デ、是ハ割合ニ今日デモ出来易イノデハナイカ、今日ハ金ガアツテモ資材其ノ他ガナイ、此ノ結核療養ノ方ハ金ガアレバ割合出来易イノデハナイカ、從ヒマシテ、是ダケ大キナ機關ガ幸ヒ出來ルノデアリマスカラ、一ツ全力ヲ此ノ方ニ向ケテ行ク、斯ウ云フ風ニ一ツ御活動ノ程ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、之ニ對スル御意見ヲ伺ヒタイト想ヒマス、ソレカラ序ニ伺ヒタイコトハ、實ハ昨年ノ壯年ト云フヤウナ人ニ集シテ貰ッテ、色々ナイト、若干ノ都市、村落ヲ或用務ヲ以テ參リマシテ、其ノ機會ニ其ノ附近ノ農村ノ青年々、皆農村ノ青年アタリハ實ニ熱心ニ國事ヲ考ヘテ吳レマスガ、其ノ申ニ大分田舎カラ徵用サレテ工場ヘ行ク者ガ相當アル、ソレガ歸ツテ來テ居ルノデスガ、其ノ先生等ガ

或ハ肋膜カ、肺尖カタルト云フ程度ハ色々アリマセウガ、兎モ角會合ヘ出テ參リマスノデスカラ、ソンナニ無論重症デヤナイ、ソレラノ話ヲ聽キマスト一、三ヶ月行シテ居ルカ、勤イテ、農村デ忙シイノヲ徵用サレテ行シテ、是モ御國ノ爲ダト云フ譯デ工場ヘ行シテ働イテ來タ、處ガ今ノヤウナ狀態ニナッテ結局ブランシテ居ル、是ガ他所ヘ傳播スル、斯ウ云フヤウナ譯デアル、都會ニ出テモ非常ニ其ノ點ニ付テ一種ノ何ト云ヒマスカ、不滿ト云ヒマズカ、不平ヲ持ツテ居ル、是ハ國民體力ノ上カラバカリデナク、所謂國民ノ思想ノ上ニ於テモ是ハ相當重大ニ考ヘナケレバナラヌ問題ト思フノデアリマスガ、是ハソレニ厚生省ノ方ニ於テモ色々御施設モアルコト思ヒマスガ、只今ドウ云フ風ニナツテ居リマスカ、ドウ云フヤウニナツテ居リマスカ、又將來サウ云フノハ工場デモ手ガ届カヌシスルカラ、是カラ出來ル醫療團ナリ、何ナリノ手ノ方デ一般的ニヤツテ行クノカ、其ノ點ニ付テチヨット一通り御話ヲ伺ヒタイト思ヒマス

一方資材等ノ關係モゴザイマスノデ、企畫院等ト連絡ヲ取シテ居ル譯デゴザイマスガ、仰セニモアリマシタヤウニ、必ズシモ全部ヲ新設セヌデモ、色々ト從來ノ家屋デモ然速カニ此ノ療養ノ充實スルヤウニ努メタ伊ト思ッテ居リマス、ソレニ致シマシテモナカナカ容易ノコトデハゴザイマセヌノデ、出来マスル醫療團ヲ全力ヲ擧ゲマシテ之ニ應用ズルヤウニ致シタイ考デゴザイマス、一應ノ計畫ト致シマシテハ、五ヶ年間ニ十萬「ベッド」ト云フコトニナッテ居リマスガ、是モ只今ノ我々其ノ語合デハ何モ五ヶ年間ヲ掛ケル必要ハナイ所モアリマスノデ、極力進捗モ、三年デモ早クヤッテシマフト云フヤウナ意氣込デヤッテ居リマス、特ニ計畫ト實行ノソグハナイ所モアリマスノデ、急速ニ之ヲ充實スル必要ガゴザイマスノデ、色々ノ點ニ付キマシテマダ不備ナ點ガゴザイマス、徵用セラレタ數等ニ付キマシテハ此處デ申上ゲル譯ニ參ラヌノデゴザイマスガ、相當ノ設備ヲ特ニヤカマシク申シテ居リマス、數ニ上ツテ居リマス、ソコデ徵用スルニ付キマシテハ厚生省ト致シマシテハ、先づ第一ニ徵用セラレタ者ヲ收容スル宿舎ノ奉公シヨウト致シマシテモ、住ムベキ住居モナイト云フヤウナコトニナリマスト、自然奉公ノ念モ鈍ル狀態デアリマスノデ、特ニ佳居ニ付キマシテ嚴重ナ條件等ヲ附シテ居ル狀況デゴザイマスガ、是亦資材

等ノ關係上思フヤウニ參ツテ居ラナイ實情
デゴザイマスガ、當局ト致シマシテハ之ヲ
眞先ニ注意致シテ居リマス、ソレカラ徵用
者ニ對シマシテハ徵用ノ結果其ノ家族等ガ
生活ニ困難ヲ來ス場合ガアリマスノデ、此
ノ點ニ付キマシテハ昨年ノ暮ニ近クナリマ
シテ、徵用者ノ扶助ニ關スル勅令ヲ發布シ
テ戴キマシタ、大體ハ軍事扶助ト同ジヤウ
ニ徵用者ノ家族ニ對シテ生活ノ扶助、醫療
ノ給付ヲスルコトヲ致シテ居リマス、又徵
用サレタ者ガ其ノ仕事ニ從事中不慮ノ災害
ニ依リ死亡又ハ傷痍ヲ受ケタト云フヤウナ
場合ニ於キマシテハ、是亦軍事扶助ト同様
ニ、其ノ遺族ニ對シテ、或ハ本人ニ對シテ
ノ扶助、給付等ヲ致スコトニナッテ居リマ
ス、但シマダ始メタバカシデゴザイマスノ
デ、其ノ成績等ヲ詳シク此所デ申上ゲル程ニ
至ツテ居リマセヌガ、左様ナコトヲ致シテ
居ル譯デゴザイマス、徵用セラレタ者ノ解
除ニ付キマシテハ、只今ノ處マダ病氣其ノ他
ノコトデ特別ノ理由ガゴザイマシテ、個別
的ニ若干還サレタモノハゴザイマスガ、所
謂徵用解除ト云フコトデ大量ニ解除サレタ
者ハマダゴザイマセヌノデアリマス、其ノ
處置ニ付キマシテ此所ニ具體的ニ申上ゲル
譯ニハ参リ兼ネルノデゴザイマスガ、徵用
サレタ者ニ對シテ若干ノ慰勞金ヲ出スト云
フヤウナコトハ、其ノ徵用者ヲ取扱フ事業
主、工場主等ニ對シテ命令ハ致シテゴザイ
マセヌ、只今御指摘ニナリマシタ病氣ニ
ラ先程申上ゲマシタ軍事ノ扶助ニ準ジマシ
テ之ヲ處置シテ參ツテ居ル譯デゴザイマス
等ハ出シテ居リマセヌガ、只今ノ所デハ專
ナツタ者ニ付テドウセヨト云フコトノ命令

マシテ有難ウゴザイマシタ、今御話ノ徵用
サレテ歸ツテ來タノハ、其ノ歸ルノハ、或
ハ解除カ、或ハ一時チヨット歸ルト云フノ
力其ノ邊ハ色々アリマセウガ、ソレハ一應
ハアレデゴザイマスカ、サウ云フ場合ニ或
ハ健康保険ノ方デモ何トカ處置シテ、サ
ウシテ還スノカ、或ハ體格検査デモヤッテ
還スノカ、其ノ邊ノ實際ノ狀況ハドンナモ

○政府委員(武井謹嗣君) 徵用セラレマシテ其ノ職場デ使用サレルコトニナリマスルト、健康保険ノ被保險者ニナルコトニナッテ居リマス、デ其ノ健康保険ノ上ノ保護ヲ受ケルコトニナツテ居ルノデゴザイマスガ、今御話ノアリマシタ還ス時ニ身體検査ヲシテ、サウシテ病氣ノ者ヲ如何ニ處置スルカト云フコトニ付キマシテハハッキリ申上ゲルダケノ材料ヲ持合セテ居リマセヌノデ、取調べマシテ後刻御答ヘスルコトニ致シマス

ヒマスガ、私昨日午後缺席致シマシタカ
ラ、或ハ此ノ點ハ重複スルコトガアルカモ
知レマセヌガ、其ノ際ハ其ノコトヲ御示テ
願ヒマス、十萬床ノ療養所ガ出來マスコト
ハ誠ニ結構ナコトデアリマスガ、唯其ノ十
萬床ヲ充スニ付テ何カ特別ニ御考ヘニナ
テ居ルコトガゴザイマセウカ、又此ノ結核
豫防法ハ此ノ機會ニ何等カ御改正ニナルト
云フ只今御考ヘニナツテ居ルコトガゴザイ
マスルナラバ、ソレモ併セテ伺ヒタイト存
ズルノデアリマス、今日結核患者ガ療養所
ノ不足ノ爲ニ皆自宅療養ラシテ居ルダケニ
ハ限ルマイカト思フノデアリマス、結核ノ
撲滅ヲ圖ルニ付テハ其ノ病床ヲ用意スルコ
トト同時ニ、又進ンデ其所ニ皆收容サレル
ヤウニシテヤルコトガ極メテ必要ナコトデ
ヤナイカ、ソレニ付テハ又特別ノ便宜ヲ
圖ルト云フコトモ大イニ考ヘテ行クベキコ
トデヤナカト思フノデアリマス、ソレ等
ノ點ニ付テノ御計當ガゴザイマスレバ承リ
タイト思ヒマス、ソレカラ只今ノ軍事保護
院ノ關係ニアリマスル除役者ノ療養所ト、
醫療團ノ將來ノ結核療養所トノ關係ガドウ
云フコトニナルノデアリマセウカ、又何カ
院ノ點ニ付テ御考ガアルノデアリマセウカ、
ソレモ伺ツテ置キタイト存ジマス

ノ生活状態トモ深ク關聯スルコトガアルト存ジマスノデ、出來ルダケ無理ヲシマセヌヤウニ、現在モ相當多數ヲ無料デ扱ツテ居リマスガ、今回モ其ノ原則ニ從ヒマシテ生活困難ナル者ニ對シマシテハ、無料若クハ其ノ程度ニ應ジマシテ輕費ノ診療ヲスルヨトニ依リマシテ、結核ノ爲ニ收容セラレタニ依ッテ、其ノ他ノ家族ガ生活ニ困ラナイヤウニシナケレバナラナイト私ハ考へテ居リマス、理想的ニ申セバ其ノ爲ニハ結核豫防法ヲ改正致シマシテ、其ノ收容セラレタニ依ヅテ生ズル家族ノ生活ニ對シテ不安ナカラシムルヤウニ、扶助ノ方法等ヲ講ジナケレバナラスカト存ジテ居リマス、自然ノ生活扶助ト云フヤウナコトヲ規定シヨウガ、豫防法ノ改正案ニ於キマシテハ左様ナコトヲ考ハマシテ、療養所ニ入ッタ者ノ家族ノ生活扶助ト云フヤウナモノニ依ッテ、結核豫防法ノ改正ニ觸レルコトニナリマスガ、豫防法ノ改正案ニ於キマシテハ左様ナコトヲ考ハマシテ、療養所ニ付キマシテ法乃至ハ救護法ト云フヤウナモノニ依ッテ、極ク僅力ナガラモ途ヲ開イテ居ル狀況デゴザイマス、結核豫防法ノ改正ニ付キマシテハ、一昨年來國民體力審議會ニ於テ審議サレタコトデアリマシテ、昨年ノ暮ニ其ノ答申案ガ出來マシテ、今年ノ初ニ至リマシテ、大臣ニ對シテ其ノ答申ガゴザイマシタ譯デアリマス、此ノ中ニハ相當各般ニ亘ツテ結核ノ豫防撲滅ニ關スル規定等モ設ケラレヤウトシテ居ル譯デアリマスガ、尙答申ニ於キマシテハ政府ハ此ノ豫防法ノ改正ト云フデアリマスガ、向分ニミ義會母用開元ニギニ付テ此ノ答申ノ内容ヲ速カニ實現スルヤウニト云フ希望決議モ附イテ答申セレタ譯

リマシタノデ、豫防法ノ全般ニ瓦ル改正ハ
今回ノ議會ニ提案スルニ至ラナカッタ譯デ
アリマス、取敢ズ急ヲ要スル此ノ日本醫療
團ノ組織等ニ依リマシテ實行致シ、豫防法
改正ニ關スル答申ニ付キマシテハ、引續イ
テ之ヲ法制化スルコトニ努メタイト者ヘテ
居ル有様デアリマス、最後ニ御尋ニナリマ
シタ軍事保護院ノ施設シテ居リマス軍人ノ
療養所デアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテ
ハ、只今御指摘ニナリマシタヤウニ、除役
軍人ヲ收容致シテ居リマス結核ノ療養所ト、
今回政府ガ日本醫療團ヲシテ建設セシム
トスル所ノ一般人ノ結核療養所トハ、其ノ
間ニ密接ナル關係ガゴザイマス譯デアリマ
ス、從ヒマシテ此ノ療養ノ方法、指導等ニ
付キマシテハ、一ハ厚生省ノ直營スル所デ
アリ、一ハ厚生省ノ指導監督ニ屬スルモノ
デゴザイマスノデ、其ノ間密接ナル連絡ヲ
執リタイト存ジテ居リマス、又執ラナケレ
バナラヌト考ヘテ居リマスガ、此ノ軍人ノ
結核療養所ヲ將來如何ニスルカト云フコト
ニナリマスト、只今ノ所デハ相當此ノ療養
所ニモ除役軍人ヲ收容シテ居ルコトデアリ
マシテ、尙其ノ病床ガ足ラナイ状況デゴザ
イマス、明年度ノ豫算ニモ相當數ノ増設ニ
關スル費用ヲ豫算ニ計上シテ居ルヤウナ狀
況デゴザイマスルシ、又御推察ノ付クヤウ
ニ、大東亞戰爭ノ勃發以後ニ於キマシテ、
其ノ結果トシテ此ノ收容スル者ノ數モ相當
植エルデアラウト思ヒマスノデ、當分ノ間
ハ此ノ儘除役軍人ノ結核療養所ヲ存續スル
コトニナルト思ツテ居リマス、大體其ノ將來
ノ見透シノ付キマシタ時ニ於テ、日本醫療
團ノ經營スル所ノ療養所トノ關係ヲハッキ
リ定メタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

○中川望君 只今ノ御説明デ諒承致シマシ
タガ、此ノ醫療團ノ設ケマスル十萬床ト云
フノハ、新タニ十萬床ヲ設ケラレルコトデ
アラウト存ジマス、既設ノ療養所ヲ其ノ中
ニ合セテ經營サレルト云フ御考モ亦アルノ
デアリマセウカ、新タニ十萬床ヲ増設スル
ト云フ御趣意デゴザイマスカ

○政府委員(武井群嗣君) 結核ノ十萬床ト
云フノハ、モウ私共ガ口癖ノヤウニナッテ居
リマスノデ申上ゲテ居リマスガ、實ハ十萬
床ヲ準備セネバナラナイ、然ル所現在アル
ノガ一萬八千、約二萬アリマスノデ、日本
ノ八萬床ヲ茲ニ新設スル、サウシテ從來ノ
一萬八千床ヲソレニ加ヘテ十萬床ヲ統一シ
テ經營シテ行ク、サウシテ其ノ間ニ醫療ヲ
施シテヤラウ、斯ウ云フ譯デゴザイマス
○中川望君 只今ハ二萬床デ、アトノ八萬
床ヲ醫療團ノ方デ御造リニナル、サウスル
トソレデマア當分ハ大體滿足スルトスウ云
フコトニナリマスガ、併シ其ノ外ニゴザイ
マスル一般ノ療養所ヲ設ケルコトハ、矢張
リ國庫ノ補助ニ依ツテ之ヲ助成スルト云フ
人ノ經營ニ對シテハ補助ガアルノデアル、
ソレデ其ノ十萬床ト云フコトガ理想デ、ソ
レガ出來レバ結核ノコトハモウ手ハ盡シタ
トスウ御覽ニナルノデアリマスルカ、國デ
直接ヤルノハ差當リ十萬床ヤル、其ノ上ニ
尙十萬床デ決シテ足リルノデナイカラシテ、
一般ノ獎勵モ引續キ行フノデアル、斯ウ云
フ御趣意デアリマスルカ、其ノ點ヲ伺ヒタ
イノデアリマス

○政府委員(武井群嗣君) 既存ノ公立ノ療
養所等ハ日本醫療團ノ中ニ統合スルヤウナ
方針デゴザイマスガ、御承知ノ通り現在其
ノ他ニ社會事業團體等ニ依リ、或ハ篤志ノ
人ノ結核療養所等ガゴザイマス、是等ニ付
キマシテハソレノ沿革モアルコトデアリ
マスシ、又特色モ持ツテ居ルモノガ多々ゴザ
イマスルシ、特殊ノ設備ヲシテ居ルモノモ
アル譯デアリマスカラ、是等ノモノハ醫療
團ニ統合スル意思ハ持ツテ居ラヌノデアリ
マス、其ノ特色ヲ發揮シテ貰ヒタイト思ツ
得

居ル次第デアリマス、從ツテ今後ニ於キマシ
テ斯様ナ篤志家ガアリマシテ斯様ナ療養所
ヲ御造リニナルト云フコトガアリマスレ
バ、是ハ喜ンデオ手傳モショウト思ツテ居リ
マス、但今後新タニ出來マスモノニ對シマ
シテ補助ヲ出スカドウカト云フコトニナリ
マスレバ、此ノ點ハ直チニ左様ニ致シマス
トハ申上ゲ兼ネルカト存ジマス、何故ナラ
バ今日モ申上ゲマシタヤウナ篤志ノ個人
ノ經營等ニ對シマシテハ補助ヲ出シテ居ラ
ス譯デアリマス、今後ニ於キマシテハ從來
ヤツテ居リマスモノハ別デゴザイマスガ、新
タニ是等ノモノニ對シテ補助ヲ出スト云フ
コトニ付テハ、相當ムツカシクナルノデヤ
ナイカト思ツテ居リマス

○中川望君 従來ノ結核豫防法デハ個人ト
云ウテハ語弊ガアリマスケレドモ、公益法
人ノ經營ニ對シテハ補助ガアルノデアル、
ソレデ其ノ十萬床造ツテヤラウト云
フ譯デアリマス、從ヒマシテ此ノ日本醫療
團以外ノ個人或ハ團體等ガ結核療養ノ爲ニ
仕事ヲスルコトニ付キマシテハ、之ヲ抑ヘ
ル意思ハ毛頭ナク、出來ル限り其ノ特色ヲ
發揮スルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、
場合ニ依リマシテハサウ云フ人達ガ醫療團
ト協力致シ、或ハ其ノ費用乃至資材等ヲ醫
療團ニ提供シテ、サウシテ協力スル場合モ
アラウカト存ジマス、又獨立シテ其ノ特色
ヲ發揮スル場合モアラウカト存ジマス、從
來斯様ナコトニ對シテハ國庫補助ハ極ク僅
カシカ出テ居ラヌノデアリマシテ、又從來
ノ實績ニ依リマシテモ、國庫補助ヲ是等ノ
篤志ノ人ガ宛ニシテ仕事ヲヤルト云フコト
ハ極メテ少イノデアリマシテ、是等ノ點ニ
付キマシテハ政府ト致シマシテ今後モ出來
ル限リ是等ノ特殊ノ者ハ協調致シテ協力ス
ルヤウニ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デ
ゴザイマス

○小坂梅吉君 極メテ簡単ニツ伺ツテ見
上ゲマシタヤウニ、根本ノ病氣ヲ出サヌコ

タインデアリマス、私モ保健衛生ノ門外漢デ何等ノ知識ヲ有シマセヌカラ、或ハ申上ゲルコトハ軌道ヲ外レルカモ存ジマセヌケレドモ、其ノ點ハ啓蒙ノ意味デ御示ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、今政府委員ノ仰セラレル通り、體力ノ鍛成ニ依ツテ成ルベク病氣ヲ出サナイ之ガ先決問題デアリマスガ、ソレニ付テ私ハ永ク市ノ教育事業、或ハ學務委員長、教育會長トシテ關係シテ居ルノデアリマス、第二國民トシテ育成スル……將來ニ於ケル重大ナ責任ヲ負フ所ノ今ノ児童デアリマス、法規ハ知リマセヌケレドモ、ソレカラ又各國民學校ニ學校醫ト云フモノソレヲ指導スル訓導ノ中ニ胸ノ病氣ノアル人ガアルヤニ承知シテ居ルノデアリマス、ソレカラ又各國民學校ニ學校醫ト云フモノガアル、常ニ兒童ノ保健衛生ニ付テ指導スベキ重大ナ責任ヲ有シテ居ル御醫者様、此ノ御醫者様が果シテ十分使命ヲ果シ得ルカ否ヤアル、隨分中ニハ緣故ニ依ツテ學校醫ト云フ名義ヲ利用シテ、自己ノ醫業ノ繁榮ト申シマスカ、御得意ヲ作ルト云フ野心ヲ有シテ居學校醫モアル、デ此ノ學校醫ヲ非常ニ競走デ熱望スルノハ、自分ノ御得意ヲ殖ヤシタイ、學校デ兒童ニ多數接觸シテ居レバ自然自分ノ御得意ガ殖エルト云フ、所謂私益觀念カラヤッテ居ル人モナイトモ私ハ云ヘナイト思フ、唯大キクナシテカラ一片ノ、厚生省問題ハ、兒童ノ頭ニ能ク保健、衛生ノコトヲ注ギ込ム教育ノ力ヲ借りナケレバ駄目ダト思フ、唯大キクナシテカラ一ト云フモノハ、吾々ガ小學時代ニ教カラ講師ヲ遣ツテ、公會堂ニ集メテ話ヲシテモ、頭ニ残ルモノデハナイ、子供ノ内教ハツト云フモノハ、吾々ガ小學時代ニ教ハツトコトハ能ク覺エテ居ルモノデス、此ノ兒童ノ頭ニ此ノ保健衛生ノ思想フ注ギ込ム

ト云フコトガ、私ハ將來ニ於ケル大ナルレドモ、其ノ點ハ啓蒙ノ意味デ御示ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、今政府委員ノ仰セラレル通リ、體力ノ鍛成ニ依ツテ成ルベク病氣ヲ出サナイ之ガ先決問題デアリマスガ、ソレニ付テ私ハ永ク市ノ教育事業、或ハ學務委員長、教育會長トシテ關係シテ居ルノデアリマス、第二國民トシテ育成スル……將來ニ於ケル重大ナ責任ヲ負フ所ノ今ノ児童デアリマス、法規ハ知リマセヌケレドモ、ソレカラ又各國民學校ニ學校醫ト云フモノガアル、常ニ兒童ノ保健衛生ニ付テ指導スベキ重大ナ責任ヲ有シテ居ル御醫者様、此ノ御醫者様が果シテ十分使命ヲ果シ得ルカ否ヤアル、隨分中ニハ緣故ニ依ツテ學校醫ト云フ名義ヲ利用シテ、自己ノ醫業ノ繁榮ト申シマスカ、御得意ヲ作ルト云フ野心ヲ有シテ居學校醫モアル、デ此ノ學校醫ヲ非常ニ競走デ熱望スルノハ、自分ノ御得意ヲ殖ヤシタイ、學校デ兒童ニ多數接觸シテ居レバ自然自分ノ御得意ガ殖エルト云フ、所謂私益觀念カラヤッテ居ル人モナイトモ私ハ云ヘナイト思フ、唯大キクナシテカラ一片ノ、厚生省問題ハ、兒童ノ頭ニ能ク保健、衛生ノコトヲ注ギ込ム教育ノ力ヲ借りナケレバ駄目ダト思フ、唯大キクナシテカラ一ト云フモノハ、吾々ガ小學時代ニ教カラ講師ヲ遣ツテ、公會堂ニ集メテ話ヲシテモ、頭ニ残ルモノデハナイ、子供ノ内教ハツト云フモノハ、吾々ガ小學時代ニ教ハツトコトハ能ク覺エテ居ルモノデス、此ノ兒童ノ頭ニ此ノ保健衛生ノ思想フ注ギ込ム

○委員長(公爵島津忠承君) 文部省ノ説明員ヨリオ答ヲ致シマス

○説明員(重田定正君) 御許ヲ得マシテ私カラ御説明申上げマス、只今學校醫ノコトニ致シマシテ監督致シテ居ルノデゴザイマス付テ色々御話ヲ承リマシタガ、御承知ノヤ澤山差上ゲテ居リマセヌシ、又大體開業ノガ、色々ノ關係カラ御手當ノヤウナモノモノデアリマスカラ、其ノ點私共ト致シマスシテ尙遺憾ナ點ガアルヤウニ存ズルノデアリマス、併シナガラ隨分熱心ナ方モ居ラレマシ、又都會ニ依リマシテハ専任ノ學校醫ヲ置イテ居ル所モゴザイマス、デ斯様ナ所ニ於キマシテハ、相當學校衛生上十分ノ指導ヲ致シテ居ルヤウニ存ジテ居リマス、第一國民トシテ第一線ニ立チ、或ハ產業戰士トシテ働く健全ナ國民ヲ作ルノハ重大ナコトデアリマスカラシテ、左様ナコトハ文部省ガ率先シテ、サウ云フ内職ノ醫者ハイケナイ、第二國民ヲ養成スル重大ナ責任アル學校醫ニハ專門醫ヲ置イテ十分指導スルベキデヤアリマセヌカ、隨分國家トシテハ無駄ナ費用ヲ澤山使ツテ居ルガ、サウ云フ點ニテ文部省トシテ御考ハナイノデスカ、其ノ點ヲ伺ツテ置キマス

○説明員(重田定正君) 只今ノ御話、私共ニモ誠ニ御尤ト存ズル次第ゴザイマス、デ先程私ノ申上げマシタ御説明ガ盡シテ居ラ云フ科目ノ中ニ新シク衛生ト云フ教材ガモ十分ニ御趣旨ノヤウニ専任ノ學校醫ヲ置ニ考ヘテ居ル、處ガ東京ノ眞ン中カラ脇「チ」ヤウニ努力ヲ致シテ居リマス、但シ何分ニモ學校ノ數ガ多イノト、又醫師ノ數ガ全部ノ學校ニ専任ノ校醫ヲ置クニ至リマセヌノ学校ニ専任ノ校醫ヲ置クニ至リマセヌノ體操科ノ衛生ニ於テ自分で行ヒマシテ、實踐ニ依リマシテ之ヲ身ニ附ケルト云フヤウナコトヲ十分ニ致スヤウニ考ヘテ居リマシテ、只今其ノ方ノ要目ノ委員會ニ於キマテ案ヲ練ツテ居リマス、其ノ案ノ中ニ於キマシテ此ノ結核豫防ニ付キマシテモ、兒童ノ身心ノ發達ニ應ジマシテ十分徹底スルヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、以上ヲ以チマシテ御説明ヲ終リマス

○小坂梅吉君 國民ノ體位向上ト云フコトハ國策ノナンバー一、ワンデアリマスガ、一體ソレガ所謂兒童ノ保健衛生ヲ指導スル重大ナ責任ヲ持ツ學校醫ノ内職ニヤラセルコトハ國家ガ間違ツテ居リマセヌカ、今日増税増稅デ吾々ハ御國ノ爲ニ三度ノ飯ハ二度ニ減ラン、二度ノ飲ハ一度ニ減ラシテモ納稅報國ヲシテ居ル、高度國防國家ノ建設、所謂第二國民トシテ第一線ニ立チ、或ハ產業戰士トシテ働く健全ナ國民ヲ作ルノハ重大ナコトデアリマスカラシテ、左様ナコトハ文部省ガ率先シテ、サウ云フ内職ノ醫者ハイケナイ、第二國民ヲ養成スル重大ナ責任アル學校醫ニハ專門醫ヲ置イテ十分指導スルベキデヤアリマセヌカ、隨分國家トシテハ無駄ナ費用ヲ澤山使ツテ居ルガ、サウ云フ點ニテ文部省トシテ御考ハナイノデスカ、其ノ點ヲ伺ツテ置キマス

○委員長(公爵島津忠承君) ドウゾ

○小坂梅吉君 結核ノ撲滅ニ付テハ、皆サンカラ大分御高説ヲ拜聽シテ得ル所ガ多イノデアリマスガ、普通ノ傳染病デスガ、腸チブスダトカ、赤痢ダトカ、或ハ猩紅熱ト云フモノガ、澤山マア東京市ニ於テ病院へ收容シ切レナイ程患者ガアルノデアリマスガ、是等ニ對シ厚生省ヘドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルガ、其ノ點ヲ伺ツテ見タイト思ヒマス、實ハ私ガチヨット昭和九年歐米ノ都市ノ總テノ施設ヲ視察ニ參ッタノデアリマスガ、外國ノ田舎ノ都市ニ行ツテモ、傳染病ヲ出スト云フコトハ、其ノ都市ノ非常ナ恥辱ノヤウナカツカト思ヒマスガ、私共ト致シマシテニ考ヘテ居ル、處ガ東京ノ眞ン中カラ脇「チ」

ノ傳染病ガ毎月、表ニ依ツテ見マスト、相當
アルヤウデアリマス、畢竟都市ニ於ケル施
設其ノモノガ完備シテナイコニ基因スル
ト思フノデアリマスガ、殊ニ私ガ一番遺憾
ニ思ツテ居ルノハ、外國ノ都市アタリニ行ツ
テモ……日本ノ銀座アタリデ、言葉ガ汚ナ
イノデアリマスガ、白晝汚穢屋ガ臭ニ桶ヲ
車ヘ積ンダリ、自動車デ遠慮ナク運ンデ居
ルガ、ア、云フコトハ、外國ノ都市デハ殆
ド見ラレナイ、ソレハ何ダト云フト、是ハ
自治體ニモ重大ナ責任ガアルノデアリマス
ケレドモ、監督官廳トシテ、少シ御世話ヲ
焼イテ戴キタイ、少クトモ眞ッ晝間、都市ノ
美觀カラ云ツテモ、都市ノ眞ン中ヲ臭イ車
ヲ牽カレルコトハ、私ハ甚ダ遺憾ニ思フノ
デアリマス、是ハ畢竟水槽便所ノ設置如何
ガ重大ナ關係ガアルト思フノデアリマシテ、
私モ毎月表ヲ取ツテ見マスケレドモ、例ヘバ
銀座アタリデモ、水槽便所ヲヤツ所ハ、傳
染病ガ全ク出ナイ、處ガ水槽便所ノナイ所
ハ、ドウモ傳染病ガ出易イト思フ、是等モ一
ツ監督官廳デ世話ヲ焼イテツ何トカ少クモ
新市域ノ……從來ノ郡部ノ方ハ仕方ガナイ
ガ、都市ノ中心ダケハ改良下水ガアルノデ
アリマスカラ、之ヲ何トカツ監督官廳デ
世話ヲ焼イテ、多少ノ補助デモ御出シニナツ
テ之ヲヤツテ戴キタイト思フノデアリマス、
是ハ一方ニ於テ傳染病ガ減少スルト云フコ
トハ、私ハ素人デモ固ク信ズルノデアリマス
ガ、サウ云フ點ニ付テ厚生省ハ如何ナル御考
ヲ持ツテ居ルカ、伺ツテ見タイト思ヒマス
○政府委員(高野六郎君) 傳染病ノ多イコ
トハ誠ニ遺憾ナ點デゴザイマス、殊ニ大都
市ニ於キマシテ腸チブス、赤痢等ノ所謂

テ、今ハ御説明テ其ノ通りテアリマスが、
唯是ハ厚生省ノミヂ出来ルコトデヤナイ、
一ツ私ハ水洗便所ノ獎勵ヲ矢張リ警視廳ニ
命ジテ警視廳カラモ一ツ獎勵スルヤウニヤ
ツタラドウカ、殊ニ私遺憾ニ思ヒマスノハ近
時銀プラヲナサル方ハ御承知デアリマセウ
ケレドモ、銀座アタリノ裏通ニ行キマストガ
公ニ放尿シテ居ル、立小便スルコトハ天下
御免ノヤウニ考ヘテ、ジヤアノヽヤツテ居
ル、ウツカリ歩クト其ノ中ニ飛ビ込ムコトガ
度々アル、少シ暗イ所ニ行クト實ニ不衛生
ノコトデアリマシテ、是等ハ私共子供ノ時
分ニ、銀座デ生レタノデスガ、其ノ時分ナ
カナカ巡查ガ喧シクテ、放尿ナドスレバ直
ク處罰サレタ、處方此ノ頃ハ巡查ガ見テモ
見ナイ振リヲスル、アレハ實ニ怪シカラヌ
コトデ、嘘ダト思ハレルナラ一晩アナタ方
銀座ノ裏通ヲ歩イテ貰ヘバ直グ分ルコトデ
アリマス、斯様ナコトハ保健衛生ノ上カラ
云ツテモ都市ノ美觀カラ云ツテモ許スベカラ
ザルコトダト思ヒマスガ、斯ウ云フコトハ
一ツ厚生省カラシテ警視廳ニ命ジテ相當ノ
取締ヲ勵行シテ貰ヒタイト思フノデスガ、
厚生省ノ所見ハ如何デスカ

旁ノ惡條件ニ依リマシテ、相當困難ヲ致シテ、
居ルノデアリマスルガ、此ノ點ニ付キマシテ、
マスル警視廳當局等ニ於キマシテモ、是ハ
小坂委員モ御案内カト思ヒマスルガ、必死ノ
努力ヲ續ケテ切り抜ケテ居リマスコトデ、
ザイマシテ、私共モ各方面ノ狀況ヲ見兼ね
テ、或ハ物資ノ入手ニ付テ援助モシ、或ハ
ヤカマシク督勵ヲスルト云フヤウナ方法ヲ
續ケテ此ノ二三年來ヤツテ參ッタノデゴザイ
マスルガ、此ノ場合急遽ニ水洗便所ノ普及ヲ
圖ルコトモ困難デモゴザイマスルシ、色々
ト技術上、或ハ資材ノ點等ニ工夫ヲ凝ラシ
マシテ、今後出來ルダケ努力ヲ續ケテ、其
ノ間ニ又根本的ノ對策ヲ樹立スルト云フヤ
ウナコトモ考ヘテ參リタイト存ジテ居ルノ
デゴザイマス

當ナル醫療保護法ヲ御制定ニナリタイト云
フコトモ上申シテ居ルノデアリマス、是モ
或意味ニ於テ容レラレタノデハナイカト思
フノデアリマス、又醫療ニ付テハ保険制度
ガ非常ニ必要ダカラ、此ノ點ヲ御考慮相成
リタイ、之ニ付キマシテハ今回モ國民保險
法ヲ初メ健康保險法ヲ御改正ニナッテ居リ
マスルカラ、是亦或分ヲ御容レニナッタモ
ノト見テ宜イト思ヒマス、殊ニ又診療科
名ノ新設、專門標榜ノ國家指定ノ如キ、是
亦明カニ御採用ニナッテ居ルヤウデアリマ
ス、殊ニ又農村ニ於テ無醫師ノ所ガ段々ア
ルノデ、之ニ適當ナル方法ヲ講ズベク、地
方診療所又ハ出張所若クハ其ノ上ニ之ヲ統
合スル所ノ綜合病院ノ設備ガ必要デアルト
云フコトヲ熱心ニ調査會ハ主張シタノデア
リマスガ、是亦明カニ御採用ニナッタノデア
リマス、併シナガラ又一面法文ヲ拜見シマ
スルト、調査會デ非常ナル問題ニナッタ所
ノ醫藥分業ニ關係スルヤウナ問題、又最モ
ヤカマシカッタ所ノ處方箋ノ發行方法ノ改
正、殊ニ都市ニ於ケル、ト云フヤウナ問題
ヲ初メ、問題ニナリサウナヤウナコトハ大
ノガ昔カラノ沿革モアルノデ、之ヲ萬一二
モ認メナイト云フコトニナルト非常ナル問
題ヲ起スノミナラズ、政府ハ醫者ト云フモ
ノヲ國營ニスルノデハナイカト云フ大分疑
ノ念ヲ以テ當ラタコトモ御承知ノ通リデア
リマス、是亦ハッキリトサフ云フコトガナ
イト云フコトヲ斷言ラシテ政府ハオイデニ
ナルヤウデアリマスガ、是ハ唯私共其ノ後
ノ研究ヲ餘リ重ネテ居リマセヌガ、今回ノ
法案ヲ拜見致シテ以上ノ如キ惑フ起シタノ

デアリマス、此處デ承リタイト思ヒマスノ
ハ、サウ云フ形式上ノ問題デナシニ、今度
ノ法案ヲ御出シニナルノニ付テ、此ノ調査
會ノ方ノ說ヲ御採用ニナツタ狀況ノ御心構
ヘ、及又今私ガ申上ゲタヤウナコトガ、或
ハ間違ツテ居ルカモ知レマセヌガ、又補足シ
テ戴イテ、概括的デ宜シウゴザイマスカラ
サウ云フ點ニ付テノ事柄ヲ承ツテ見タイト
思フノデアリマス、尙序ニ承ツテ置クコトハ、
將來醫藥制度調査會ト云フヤサナモノハ御
廢止ニナル御決心ナリヤ、若クハ又第三委
員會ノ醫藥ニ關スル委員會ト云フモノハ實
行シテ居リマセヌカラ、是ハ引續イテ調査
會トシテ御繼續ニナル御心持デアリマスカ、
之ヲ序ニ承リタイノデアリマス、尙附加ヘ
テ序ニ承ツテ見タイコトハ、今度ノ此ノ國民
醫療法案ニ依リマスルト云フト、日本醫療
團ト云フモノノ目的ハ結核ト無醫師ノ農村
ナドヲ解消シヨウト云フ二點ニ眼目ヲ御置
キニナツタ、斯ウ云フ時局デアリマスカラ、
要スルニ重點ト云フ所ヘ御著目デ、ハッキリ
ト此ノ二點ニ御著目ニナツコトト思ヒマ
ス、是ハ事節柄適當ナル立法方法デアラウ
ト思ヒマスガ、唯念ノ爲ニソレニ付テ承ツテ
置キタイコトハ、其ノ前提ノ下ニ日本醫療
團ノ經營方針ノ中ニ、一般醫療ノ部門ト、
結核部門ノ二ツニ分ツ、斯ウ云フヤウナ御
方針ノヤウデアリマスガ、事節柄結核ト云
フコトニ對シテ大イニ力ヲ盡スト云フコト
ニ付テ、是ハ異存ハアリマセヌガ、是ガ爲
ニ一般醫療ノ部門ト云フモノガ萬ガニモ
輕クナルヤウナ感ジデモ起スト、是ハ容易
ナラヌ問題デアル、是ハコンナ馬鹿氣タコトガ
アルトハ毛頭思ヒマセヌガ、一般醫療部門

ト結核部門トニツニ御分ケニナツタノハ、一般醫療方面ニ付テノ御方針ハ勿論重點ト少シモ變リハナイト思ヒマスガ、老婆心ノ爲ニ是亦承^テ置キタイト思ヒマス、是ダケガ質問ノ要領デアリマス。

○政府委員(武井群嗣君) 國民醫療法案ヲ提出スルニ付テ醫藥制度調査會答申トノ關係ハドウカト云フヤウナコトヨリ御尋ガアツタノデアリマシテ、御趣旨ハ拜聽致シタノデアリマスガ、此ノ法案ヲ提案スルニ付キマシテハ、先般大臣ヨリ縷々申上ゲマシタ通り、現在時局ノ要請ニ基イテ從來ノ實績ニ鑑ミ、茲ニ新タル構想ノ下ニ法案ヲ組立テマシテ、御審議ヲ願フコトニナツタ譯デアリマス、從ヒマシテ醫藥制度調査會ノ答申ノ跡始末ヲ附ケルト云フ意味デハゴザイマセヌ、併シ此ノ法案ヲ作成スルニ付キマシテハ、多年ノ間各方面ノ權威者ノ御集リヲ得マシテ、熱心ニ御審議下サイマシタ答申ガアルコトデザイマスノデ、出來得ル限リ之ヲ本法案ニ採り入レルコトニ致シタ譯デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ先程御指摘ニナリマシタヤウニ、各方面ニ付キマシテ、考慮致シテ、大部分ヲ採り入レテ法案ノ中ニ規定致シタ譯デアリマス、御話ニナリマシタヤウナ醫藥分業ノ問題、ルシ、又藥事ノ制度ト關聯スルコトガ大キイ譯デアリマスルノデ、只今御話ニナリマシタヤウニ醫藥制度調査會ノ中ノ、藥事ニ關スル分ハ今尙審議中デゴザイマスルノデ、此ノ審議ノ結果ヲ俟^テ、更ニ政府ニ於キマシテハ慎重ニ考慮致シタイト考ヘテ居リマシテ、斯様ナ爲ニ茲ニ或ハ分業ノ間

題、或ハ處方箋ノ問題等ハ取上げナカッタ譯デアリマス、ソレニ付キマシテ御話ノアリマシタ通リ醫藥制度調査會ヲ將來ドウスルカト云フ御質問ニ付キマシテハ、明年度ノ豫算ニモ之ニ必要ナル豫算ヲ計上致シテゴザイマスノデ、引續イテ御苦勞願ツテ、藥事制度ノ調査ノ完了ノ速カラムコトヲ希望シテ居ル譯デゴザイマス、醫藥團ノ經營方針ニ付テ、一般體系ト特別體系ト云フヤウナ言葉ヲ以テ別々ニヤルフトニ付キマシテハ、コチラカラモ申上げ又御話ノ通リデアリマスガ、ソレニ付キマシテ結核ニ集中スル餘り一般ノ方面ヲ疎カニシテハイカヌト云フヤウナ意味ノ御趣旨ニ付キマシテハ、十分拜承致シマシタ、日本醫療團ノ目的ハ無醫地域ノ解消、結核ノ撲滅ト併セテ醫療內容ノ向上ヲ圖ラムトスル譯デゴザイマス、從ヒマシテ一般診療ニ付キマシテモ一ツノ有機的ノ組織ヲ以テ、從來トモスレバ公立ノ病院等ニ於キマシテモ、院長ナドハ經營ニ沒頭シテ、醫療內容ノ向上ニ付キマシテハ兎角疎カニナツタ向ガナイデハナイノデアリマスカラ、此ノ際ニ其ノ醫療內容ノ向上ニ付キマシテハ、特ニ醫療團ニ研究機關等ヲ設ケマシテ、是ガ指導ニ當リタイト考ヘル次第ゴザイマス

ハ、此ノ醫療債券へ事柄ノ性質カラ考ヘテ
見マシテモ、廣ク一般公募ニ依リマシテ債
券ヲ國民ニ對シテ賣出スト云フヤウナコト
ヲ目標ト致シマスルコトハ、困難カト考ヘ
テ居リマス、矢張リ預金部、簡易保険其ノ
他ノ政府資金ヲ主タル目標ト致シマシテ發
行ヲスルコトニ相成ラウカト豫定ヲ致シテ、
寄リノヽ其ノ方面トノ御打合セヲ始メ掛ケ
テ居ルヤウナ狀態デゴザイマス、尙醫療團
ガ事業ヲ經營シテ行ク場合ノ事業資金ト申
シマスカニ關シテノ御尋デゴザイマシタ
ガ、是ハ政府ノ此ノ出資金、或ハ債券發行
ニ依ル借入金、是ガ一面ニ於キマシテハ建設
設費、或ハ統合ノ費用トナリ、一面ニ於キ
マシテハ左様ナ事業ニモ之ヲ運用シテ參リ
タイト考ヘテ居ルノデゴザイマシテ、尤モ
其ノ詳細ナ點ニ付キマシテハ、只今御満足
ヲ戴クヤウナ點迄考ヘテ居ル次第モゴザ
タマセヌ、大體ハサウ云フ風ニ考ヘテ居ル
ノデアリマス、尙五ヶ年ヲ俟タズシテ繰上
ゲテ事業ヲヤル場合ニヘ、ドウ云フ財政上
ノ措置ヲ執ルノカト云フ意味ノ御質問ガ
アツタノデゴザイマスルガ、一應ノ考ト致シ
マシテハ、今年度以降五箇年度間ヲ豫定ヲ致
シテ居リマス、從ッテ之ヲ繰上ゲテ實施セム
トスル場合ニハ、財政方面ノ當局ト更ニ別
途打合セヲ遂ゲタ上ニ左様ナコトヲ實施ス
ルコトニ相成ラウカト存ジマス、尙最後ニ
結核ナリ一般醫療ナリニ付キマシテノ建設
費ノ單價内譯等ニ付テノ御尋モゴザイマシ
タガ、其ノ詳細ナル具體的ノ數字ニ付キマ
シテハ、實ハマダ大藏省トモ十分ノ打合セ
ヲ完了致シテ居リマセヌノデゴザイマシテ、
結核ニ付キマシテハ現在迄公立ノモノモ段
段現ニ工事中ノモノモゴザイマス、又厚生

省ト致シマシテハ軍事保護院ノ軍人療養所ノ實際ノ經驗モ多數持ツテ居リマスルシ、又豫算面ト致シマシテモソレノ單價等モゴザイマスノデ、ソレ等ガ畢竟參考ニ相成ラウカト存ズルノデアリマスルガ、餘り窮屈ニ致シマシテ、無理ナ計算ヲヤツテ、出來上リマスモノガ不自由、不便、不都合ト云ナイヤウナ所デヤツテ參リタイ、斯様ニ考ヘデアリマスノデ、醫療團ノ建設ノ場合ニハ、是等ノ例ヲ參酌シナガラ出來ルダケ不都合ノ例ナイヤウナ所デヤツテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス譯デアリマス、地方ノ市町村診療所等モ略々同様ニ現在迄ノ例ヲ參酌致シナガラ、出來ルダケ不都合ノナイヤウナ程度デヤツテ參リタイ、唯其ノ具體的ナ數字或ハ設計等ハ、只今ノ所ハ申上ゲル所迄マダ準備致シテ居リマセヌ次第デゴザイマス

スルシ、又地方ニ依リマシテモ色々違ヒマス
スルノデ、又平均ヲソソナラ幾ラト云フエ
トモ、色々事業ノ施行上ノ點モアリマスノ
デ、極ク只今ノ所トシマシテハ從來ノ點ニ
相當ノ裕リヲ持タセマシテ考ヘテ居リマス
結核ノ例ヘバ「ベッド」トシマスレバ、大體
今迄ノ單價トシマシテハ、或ハ場合ニ依リ
バ千八百圓、或ハ二千圓、一千二百圓、或
ハ地方ニ依リマシテハモット高イト云フヤ
ウナ單價モアリマスノデ、是モ色々地元ト
ノ關係等モアリマスノデ、ハッキリ致シ兼々
ルノデアリマスガ、大體左様ナモノヲ標準
ト致シマシテ、ソレニ裕リヲ有タシテ計算
ヲ致シテ居ル狀態ニアリマス、御了承ヲ願
ヒマス

○男爵山根健男君 是ハ何時カラ御實施ニ
ナルノデアリマスカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 醫療團ハ大體
ノ豫定ト致シマシテハ、本年ノ六月一ペイ
位ヲ以チマシテ、設立ノ準備ヲ完了致シタ
イ、出來レバソレヨリモ成ルベク早ク致シ
タイト云フヤウナ豫定デゴザイマスノデ、
出來上リ次第ニ漸次仕事ニ著手シテ参りタ
イト思ヒマス

○男爵山根健男君 大體了承致シマシタ、
結局六月或ハ其ノ以前ニ御始メニナラウテ民
云フ事業ニ對シテマダ數字上ノ案モ立ッテ民
ナイト云フコトハチヨット心許ナイヤウニ
考ヘルノデアリマスガ、マア一ツ政府ノ方
ノ方ノ御善處ヲ願ヒマシテ、私ノ質問ヲ終
リマス

○委員長(公爵島津忠承君) 是デ休憩ヲ致
シマス、午後一時半ヨリ開會致シマス

午前十一時五十八分休憩

午後一時三十九分開會

午後一時三十九分開會
○委員長(公爵島津忠承君) 是ヨリ開會致シマス、松井委員ニ申上ゲマス、厚生大臣ガ伊兒ニナリマンタガ……

○松井茂君　先刻私ハ國民醫療法案ニ付キ
マシテ醫藥制度調査會ノ意見ヲ大分御採用
ニナツタヤウニモ思ヒマスルガ、尙此ノ新法
案ニ對シテノ政府ノ御心構ヘヲ承リタイト
云フヤウナ質問ヲ致シタノデアリマス、厚
生次官カラ、有力ナル方々ノ御集りノ調査
會ノ意見ハ政府ニ於テモ大イニ尊重シ、新
法案ノ中ニ大分採り入レタ積リデアリマス
ルト云フヤウナ御答ガアツタノデアリマシ
タ、私ノ質問ニピッタリ合ツタ御答デゴザイ
マセヌガ、兎ニ角其ノ點ダケハ多少満足ノ
意ヲ表シタ次第デアリマスガ、茲ニ私ハ特
ニ厚生大臣ニ承テ見タイト存ズル點ガ數
點アルノデアリマス、私ノ御話致スコトハ
當時調査會ナドデ意見モ出シマシタシ、又
私共一個ノ意見モ加ハシテ私ノ今日懷イテ居
ル意見ト御了承フ頃ヒタク存ジマス、元來
國民保健ノ我ガ國ノ今日ノ實情ヲ憚ナク
申上ゲルナラバ、今日ノ時代ニ適合シテ居
リマセヌ、斯ウ云フヤウナ實情デアリマシ
テ、寧ロ國家的見地カラ冷靜ニ判断シタナ
ラバ、誠ニ寒心ニ堪ヘザルモノガアリノデ
アリマス、ト云フノモ永イ間我ガ國ノ醫療
方針ガ私營ノ醫療機關ニノミ一致シテ居リ
マシテ、餘リニモ自由放任ノ弊ニ陥テ居ツ
タノデアリマス、從ツテ國家的ノ權力ヲ此ノ
方面ニ應用スルト云フ點ガ非常ニ微弱デアッ
タヤウニ感ズルノデアリマス、是ハ識者ノ
夙ニ憂慮シタコトデアツタノデアリマス、今
新シク法案ノ御制定ガアリマシテ、醫藥
制度調査會ナドノ意見モ御参考ニナリ、此

ノ法案ヲ御作リニナツタト云フコトハ、立法上御苦心ノ程萬々御察シ申上ゲマシテ、非常ニ國家ノ見地カラ重點主義ヲ置イテ此ノ法案ヲ御作リニナツタコトト寮スルノデアリマス、是ハ醫師ノ業ニ從事シテ居ル御方モ、識者モ能ク聽キ取ツタノデアリマス、此ノ儘デハイカヌト云フコトヲ……併シ又忌憚ナク申上ゲルナラバ、一時我ガ國ニハ餘りニ直譯的ニ何デモ國營々々ト云フヤウナ工合デ、殊ニ日本精神ト云フコトヲ餘リ深ク研究シナク爲ニ、少々「ナチス」アタリノ直譯ナドノ頭ガアツタ結果、永イ間歴史的カラ云ヘバ、醇風美俗ノ一社會ノ仁術ト云フヤウナコトヲ忘レ來リマシテ、サウシテ之ヲ法制的ニ直譯的ニヤラウト云フヤウナ弊害ガアチラコチラノ方面ニナイデモナカツタヤウニ思ハレルノデアリマス、私ハ醫師ノヨコトハ素人デゴザイマスガ、唯永イ間地方行政ナドニ關係シテ居リマシタ關係カラ直接間接多少サウ云フ空氣ハ存ジテ居リマス、又私ハ醫師ノ家デ生レマシタノデ、小サイ時カラ多少其ノ點、薰育ヲ受ケテ居ツタノデアリマス、ソレデ笑ハレルカモ知ラヌト思ヒナガラ、醫藥制度調査會ニ於テ、歴史的ニ日本ノ醫師ト云フモノハ餘程昔ハ良イ考へナケレバナラヌト云フコトヲ申シマシタノ處ガ、非常ニ共鳴者ガ多イノニ驚イテ、コトハ非常ニ共鳴スル者ガアル處ヲ目情ニ通ジナカツタノデ、頻リト個人主義個人民主義ト云フガ、醫師ノ社會ニモサウ云フ餘程日本ノ歴史ヲ重ンジテ、將來ノコトヲ點ガアツタノニ此ノ頃惡クナツタノデアルガ、タノデアリマス、是ハ私ノ驚クノガアリマス、是ハ私ノ驚クノガアリマス、是ハ私ノ驚クノガアル處ヲ目テ、一ツニ喜ビ、一ツニハ又益、私等ノ主張ニ付テ強イ信念ヲ持ツニ至ツタト云フ内情

スカラ、醫者ハ昔カラ日本ノ文化ノ中心點デアリマシテ、國手ト云フ名前モ附キ、又現在ニ於テハ現内閣ニ於テモ厚生大臣、文部大臣、其ノ他ノ方々ガオイデニナリ、其ノ他幾多ノ國手ヲ出シテ居ルノデアリマス、此ノ點カラ見マシテモ非常ニ日本精神ヲ基礎トシタ處ノ此ノ醫師ノ良イ方ノ風ハ、是ハ末永ク維持シナケレバナラヌト今デモ大イニ感ジテ居ルノデアリマス、併シ個人主義ガ入ツテ、ドウモ醫師ト云ヘバ醫療デアル、一ツノ業務デアル、醇風美俗ダノ仁術ダノト云フノハ古イ時代ダ、トスウ云ファウナ思想ガ輿論ニナリマシテ、現行ノ醫師會法ノ法律ノ趣旨モ、醫師會ハ醫事衛生ノ改良發達ト云フ公共事務ニ付テ、自治的ニ處理スペク設グラレタル公共團體ノ一ツデアルニモ拘ラズ、私共地方長官在職ノ節ニ醫師會トシテノ會ヲ度々開キマシタガ、何時モ斎價ヲ上ゲル問題バカリデ、少シモ公共的ノ議論ヲセヌノデアリマス、單リ縣ノ醫師會バカリデハアリマセヌ、實ニ妙ナ工合ニニッタ時代デアッタ、ドウシテモ昔ナガラノ本當ノ公共的ノ日本精神ニ立脚スルヤウニ致スト云フコトガ非常ニ大切ナ問題デアヌテ、殊ニ斯ウ云フ風ナコトニ付テハ東洋醫學ト云フコトニ付テハ外國人迄モ感謝ノ勃興シツ、アル今日、勿論時代ニ應ジマシテ、科學的ノ設備ナゾハ益々向上サセナケレバナラヌノハ言フ迄モナシ、又一面ニ於テ益々國家ガ公共的ノコトヤ、大イニ權力ヲ振フト云フコトモ寧ロヤラナクチヤナリマセヌ、是ハ申ス迄モナイノデアリマス、斯ウ云フ點ニ付テノ根本問題デアリマスルガ、

云フコトデアリマス、醫師會、齒科醫師會、其ノ他ノ衛生諸團體ト云フモノハ、相互ノ連絡統制ニ當ルト云フコトガ非常ニ今日大切デアル、サウシテ茲ニ保健國策ニ關シテ政府ニ獻策ラスル目的トシテ、茲ニ一種ノ大キナ中央機關ノヤウナモノヲ設ケルコトガ必要デハナイカ、從ツテ從來行ハレテ居ル所ノ中央衛生會ノ如キモノモ之ニ統合スル所ノ方策ヲ講ジテハドウデアルカト云フ歎烈ナル意見ガ出タノデアリマス、斯ウ云フコトニ對シマシテハ、大臣ハドウ云フ御方針ニアラセラレマセウカ、之ヲ承ツテ見タインガ第二ノ質問ノ要領デアリマス、次ニ第三ニ伺ツテ見タイコトハ、今回ノ國民醫療法案ニ付キマシテハ、衆議院ナドニ付テ政府御當局ノ御辯明ニ依リマスルト、社會事業ナドノ方面ニ直接至大ノ關係ヲ有シテ居リマスル所ノ濟生會ノ如キ、日本赤十字社病院ノ如キモ當然サウデアラウト存ジマスルガ、是ハ今回御制定ノ日本醫療團ノ中ニハ含マナイト云フ御辯明ガアツタヤウデアリマスルガ、是亦念ノ爲ニ序ト申ス譯デアリマセスガ、承ツテ見タイト存ジマス、最後ニマスル所ノ問題トシテ承ツテ見タイコトハ、醫師會ノ功勞ニ關スル問題デアリマス、此ノコトニ付キマシテハ昭和十五年ノ末デアラウト存ジマシタガ、金光醫藥制度調査會長カラス、其ノ内容ハ國民醫療ノ現狀ニ鑑ミマシテ、ソレニ對シテ此ノ厚生大臣ノ諮問案ノ

○國務大臣(小泉親彦君) 只今ノ御尋ニ御
答ヲ申上ゲマス、第一ハ從來醫藥ヲ自由經
方策ヲ講ズルコト、斯ウ云フ答申ヲシタノ
デアリマス、當時私ハ此ノ表彰問題ニ付キ
マシテハ第一委員長ノ職ヲ汚シテ居リマシ
タ關係上、責任ヲ有シテ居ルノデアリマ
ス、茲ニ只今申上ゲタヤウニ政府ニ於テ
適當ナル方策ヲ講ズルコトト答申ヲ致シ
タ所以ハ、表彰ノコトナンゾヲ細々シク
調査會ガ彼此申上ゲルノハ不規律デア
ル、ソレハ賞勵局ト云フモノモアルシ、
ソレハ政府ニ於テ然ルベク方法ハ御講ジ
ニナラウト思フカラ、マア體良ク其ノ位ノ
文面ニシタ方ガ宜イデセウト云フヤウナコ
トデ、皆ノ意見ガソレニ一致致シマシテ、
此ノ文面ハ出來タ云フヤウナ内容ナンデ
アリマス、ソコデ一面ニ於キマシテ新法案
ガ權力ヲ振ヒ、サウシテ醫師ノ向上發展モ
圖ルト云フ御趣旨デ新立法モ出來タノデア
リマス、併シ是ト同時ニ衛生關係ノ醫師ナ
ドニ對スル善行表彰ト云フコトモ、同時ニ
御考ヘ置キニナルノハ當然ノコトト存ズル
ノデアリマス、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ
此ノ案ハ出來タ次第アルノデアリマスル
ガ、此ノコトニ對シマシテノ國務大臣ノ御
意見ヲ承ルコトガ出來タラ幸ヒト存ジマス、
以上ノ點ガ私ハ承ッテ見タイト云フ要點デ
アリマス

國營ト力或ハ又「ナチス」張リノ醫療ト云フ
ヤウナモノモ採ル所デナイ、國民保健ノ現
狀ガ今日ノ事態ニ即應シテ行クト云フ點ト
睨ミ合セテ、醫ト云フモノガ業バカリデナ
シニ、ソコニ本當ノ日本醫業ノ精神ヲ忘レ
テハナラナイ、從ツテ醫師會ト云フモノノ
活動ガ從來公共性ヲ失ツテ居ツタガ、此ノ點
ニ對シテハ大イニ其ノ公共性ヲ發揮サセナ
ケレバナラヌト云フ御趣意ノヤウニ拜承致
シマシタ、誠ニ御同感ニ堪ヘナイ次第ゴザ
イマス、特ニ仰セニナリマシタ、以上御
述ベニナリマシタヤウナコトカラシテ、國
民保健ノ狀態ガ、今日ノ大東亞戰爭完遂ト
云フ此ノ時局ニ對シテ即應シテナイト云フ
コトカラシテ、此ノ大東亞共榮圈確保ト云
フコトヲ目指シマシテ、國民ノ體力ヲ向上
スルト云フ最大目標ニ到達スベク今回關係
法律案ヲ提出致シタヤウナ次第ゴザイマ
シテ、其ノ國民醫療法ノ中ニモ醫師會ト云
フモノ、又醫師ト云フモノノ本分、性格ト
云フヤウナモノヲハッキリ法制化致シマシ
テ、明示致シマシタノモ全ク其ノ趣意ニ出
タニ外ナラナイデアリマス、幸ヒニ本法案
ガ協賛ヲ受ケ、御裁可ヲ仰ギ公布ニナリマ
シタ上ニ於キマシテハ、大イニ本法ノ運營
ニ注意ヲ致シマシテ、御趣意ノヤウナ純日
本、我ガ國古來傳リマシタ此ノ立派ナル醫
ト云フモノノ本體ヲ現シテ、サウシテ國民
ノ保健ニ盡シ、現時局ニ對處シタイ、斯ウ
念願シテ居ル次第ゴザイマス、第一ニ仰
セニナリマシタ醫師會、齒科醫師會、藥劑
師會、其ノ他衛生諸團體ノ協力一致ト云フ
コトガナクテハナラナイト云フ御說ニ對シ
マジテ、是亦全ク御共鳴申上げル點デゴザ

イマシテ、私共ト致シマシテモ、全然其ノ考デ出發致シテ居リマス、唯今回此ノ法案ニ於キマシテ、藥劑師ト云フモノヲ除外致シタノデハゴザイマセヌノデ、藥事制度ノ關係モゴザイマスルシ、色々關係シテ居ル所ガゴザイマスルノデ、此ノ藥事、藥劑師ト云フ方面ニ關シマシテハ更ニ検討ヲ致シマシテ、出來ルダケ速力ナル機會ニ、此ノ一一致協力ト云フ姿ヲ現スヤウニ法制化致シタノト云フ考デゴザイマシテ、出來ルダケ短イ期間ノ間ニ其ノ研究調査ヲ醫藥制度調査會ノ其ノ部面ノ御研究ト併行致シマシテ、其ノ完成ヲ見ルヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第ゴザイマス

上デマシタヤウニ、醫師ノ本分、即チ醫師及
歯科醫師ハ醫療及保健指導ヲ掌ル國民體力
ノ向上ニ寄與スルヲ以テ其ノ本分トスト明
示致シマシタ以上ハ、醫師ト云フモノノ國
家的ノ責務、又其ノ存在ガ非常ニハッキリ
致スコトナリマシテ、而モ醫師會ノ活動
又此ノ醫師ノ本分ヲ盡サル、上ニ於ケル衛
生關係者ノ國家ニ盡サル、所ガ從來ノモノ
以上ニハッキリシ、其ノ功績モ亦錄スベキモ
ノガ非常ニ多クナルコトト存ジ、又サウア
ラナケレバナラナイト期待ヲシテ居ル次第
デアリマス、從ヒマシテ當然其ノ國家ガ之
ニ對シマシテ、其ノ勞ニ酬ユル又表彰ラス
ル、必要ナル場合ニハ當局ト致シマシテハ
功績ヲ錄シテ、恩賞ノ大權ノ御發動ヲ奏請
申上ゲルト云フコトモ當然必要カトスウ考
ヘテ居リマス。

患者ガ非常ニ少クナッテ來タ、ナレバナル程
防等ニ力ヲ入レテ、サウシテ其ノ村ナリノ
醫者ノ收入ガ少クナル、サウ云フコトデ本來
ノ國民ノ體位向上、或ハ人口ノ増加ト云フ
コトヲ期セラレルノダカラ、詰リ其ノ醫師
達ガ其ノ所在地ノ衛生トカ治療トカ豫防ト
カサウ云フ問題ニ努力シタ其ノ結果ガ現レ
レバ、患者ニ對スル報酬トカソシナモノヲ
離レテ、何等カノ經濟的ノ途ヲ講ジテ、詰
リ我々ハ病人ヲ出サナイデ濟ンダノダ、藥
代ヲ拂ハズニ濟ンダノダ、又痛イトカ苦シ
イト云フ思ラセズニ濟ンダノダト云フノデ、
矢張リ相當ニ居住民モ出資ヲシ、政府モ之
ニ相當ノ補助ヲシ、其ノ醫者ノ成績ガ良カッ
タト云フ途ヲ講ズルコトガ今度ノヤウチ法
案ヲ出セレタ趣旨ヲ矢張リ助長スル所以デ
ヤナカラウカ、ト云ウテ其ノ年々ノ其ノ町
村ノ人口モ變ツテ行ケバ、或ル季節ニハ流行
病ガアツタ云フヤウナコトガアラウシ、或
ハ其ノ村ニ工場ガ建ツタト云フヤウナコト
モアリ、色々ナ事情ガアルノデスカラ、唯
患者ノ數ガ減ツタトカ多クナツタト云ツテ必
ズシモ咎メラレヌ、非常ニムヅカシイト思
ブ、ムヅカシイト思フガ、何等カソコヲ
豫防ナリ何ナリニ依ツテ此ノ村ノ全體ノ
健康狀態ガ良クナツタ、普通ナラモット患者
ガ多カルベキモノガ少クナツタト云フ時ニ、
之ヲ主トシテ物的ニ丁度火事ガナクナツタ
カラト云ツテ消防署ハ要ルノダ、其ノ醫者ガ
骨折ツテ吳レタノダカラ良イノダト云フ意
味デ、何カソレヲ償フ途ヲ講ジタト云フ、
サウ云フ感ジヲ居住シテ居ル人達ニ興ヘル
コトヲ此ノ前ニ申シテアツタノデスガ、是

ハ極メテムヅカシイ問題アリマス、趣旨ニモ誰モ私ハ反対ハナイト思ヒマスガ、是ハ何カ若シ御調べガアルトスレバアツタデ経過ヲ承リタイシ、サウデナケレバ是非一ツ是ハ大臣ノ方デ御督勵下サッテ何等力途ヲ講ゼラレタイ、ソレガ第一、ソレカラ第二點ハ、此ノ程斯ウ云フ社會事業等ニ對スル財源トシテ富籤ト云フ問題ニ付テ、外ニ色々々外國ノ例ナドモアレバ頂戴シタイト云フノデ申シタノデスガ、實ハ私ハ日露戰役ノ時ニ此ノ問題ニ觸レテ居ツテ、其ノ時分力ラマア多少關心ヲ持ッテ居ツテ、此ノ議會デモ數回話シタコトモアルシ、大體ハモウ私ノ氣持ハ御分リト存ジマスガ、斯ウ云フ持久戦デ、長クナツテ戰線ガ益、擴ガツテ來ルト、非常ニ經費ハ膨脹シテ來ル、豫算ハ益殖エル、ソコヘ物價モ割高ニナツテ來ルカラ、餘計ニマア一重ニ此ノ豫算ハ殖エル、而モ何處迄モ之ヲ徹底的ニヤリ出シタ以上ハ成功ヲサセナケレバナラヌデヤナイカト思フ、今度ノヤウニ非常ニ膨脹シタ豫算ガ續キ、尙此ノ上膨脹シテ行クモノト見ルト、此ノ時局中デモ一年々タトナカヽ財政ハ困難ニナツテ來ル、利ニ利ヲ生ンデ、公債ダケノ利子ガ數億圓ニナツテ來ルノデアリマスカラ、無論租稅其ノ他ニ依ッテ庇ツテハ行クケレドモ、ナカヽ庇ヒ切レナクナツテ來ヤセスカヽソレカラ時局ハ濟ンデモ吾々ノ時代ナリ、又吾々ノ子孫ハ、此ノ大キクナツタ公債ノ跡始末ヲ付ケル、色々々問題ガ起ツテ來ルト、吾々ハ出來ルダケ現在ノ間ニ、後ニ累貿易サヌヤウナ途ヲ付ケテ行カナケレバナラヌ、ダカラ一方カラ見ルト軍事ニ直接ノ費用ハ仕方ガナイガ、他ハ出來ルダケ節約ヲ加ヘナケレバナラヌガ、併シ總力

戰ニナツテ來て居ルカラサウモ行カヌ、無論
斯ウ云フ機會ニ便乗トハ敢テ言ハヌガ、不
斷デアツテハ出來ナイコトモ斯ウ云フ時ニ
ヤツテ行クノダ、之ニハ少々ノ出來不出来ガ
アツテモ已ムヲ得ヌノダト云フノモ、見方ガ
アルト思フ、今度ノ厚生省ノ各案ヲ、ドレ
ヲ見マシテモ、殊ニ其ノ中モ結核ノ撲滅
ト云フ問題ハ、日本ノ民族ノ將來トシテ、
是ヨリ大キナモノハナイノデスカラ、僕ナ
ドニ言ハセルト、今迄ノ結核ノ病院ト云フ
モノハ、大體ガ入レバ死ヌモノダ、重イ者
ガ皆入ツテ居ツテ、サウシテ早期ニ治リ得ル
者ハナカノヽ入リ切レズ、又入ル者モ此處
ニ入レバイカヌト云フ豫感モアルノデ、之
ヲ早ク十萬床モ、或ハソレ以上出來ルダケ
早クヤラナケレバ、惡イ連中バカリ入ツデ居
ルノヂヤ、ドウモ餘り效果ガナイ、丁度村
松ノ青嵐莊ノヤウナモノモ澤山出來テ、サ
ウシテ早イ所デ皆收容シテ治シテ行クト云
フノニハ、此ノ十萬床ナラ十萬床デモ出來
ルダケ早クシナケレバイカヌ、資材ノ不便
ハ是ハ已ムヲ得ヌガ、サウデナイ限りハ急
グ、ダカラ此處ヘ擧ゲテ居ル經費ハ、大局カ
ラ見ルト、モウ「ツ力ヲ入レテヤラナケレ
バナラヌ、ドウシタッテ斯ウ云フ大キナ戰爭
ヲヤツテ居レバ、國民全體ノ體位ノ低下スル
コト、是ハ已ムヲ得ヌノデスカラ、ソレカラ
斯ウ云フ時ニ今言フ富籤ト云フヤウナ制度
デ、後へ累ヲ貽サズ、而モ氣持良ク集ツタ金
デ片付ケテ行クト云フコトガ、富籤其ノモ
ノハ無論弊ハアルケレドモ、併シ利害ヲ差
引クト、斯ウ云フ際ハ已ムヲ得ヌノデヤナ
イカ、是ハ今迄屢々議論ニナツテ居タシ、ソ
レカラ此ノ間ノ頂戴シタ材料……アノ以外ニ
御承知ノ「ドイツ」ナドハ、最モ盛ニヤツテ居

ル、「イタリヤ」ハ、是ハ國自身ガ胸元ニナツ
テヤツテ居ル、「イギリス」ナドハ國營デハヤ
ラヌケレドモ、公共團體其ノ他ノ所デ社會
施設、殊ニ茲ニ擧ゲタヤウナ問題ニ付テハ
皆認メテ居ル、殆ド世界デ今日認メナイ所
ハナイ、餘所ガ皆ヤツテ居ルカラヤラナケレ
バナラヌト私ハ言フノデハナイガ、殊ニ歐
洲大戰以後ハ「フランス」初メ、ドコノ國デ
モ、在來ヨリモ其ノ適用スル範圍ヲ擴メテ居
ル、例ヘバ「フランス」ナドハ、土木事業デ
モソレハ失業ヲ救濟スルノダ、ダカラ社會
事業ニナルノダト云フヤウニ、色々解釋ヲ
擴ゲテ、サウシタ手段デ樂ニ金ヲ集メテ之
ニ應ズル者モ、何モ籤ニ當ラウト思ツテ應ズ
ルノデハナイ、寄附スル積リダガ、サウ云
フ氣持テ、樂ニ仕上ゲテ行クト云フコトガ
アリマスカラ、此ノ醫療團ノ債券ニハ、一
億ノ五倍迄發行出來ルト云フコトニナツテ
居リマスガ、此ノ債券ナド、假リニ富籤デ
ナクテモ、勸業債券ヤ報國債券ノヤウニ、
是ハ富籤ノ一種デスガ、所謂「チンスロツ
テリー」ト言ハレ、利子ダケヲ割増シニ廻
ス、サウシタコト位ハ、當然過ギル話ダト
思フ、是カラマダ先ガ長イシ、又經費ハ、
收入ハ多々辨ズルノデスカラ、既ニ恐ラク
ハ政府デ、公債ニ付テモモウスウナルト割
増シ、「チンスロツテリー」カラ、モウ一ツ元
金迄割増シニ廻スヤウニ進メテ行カウト云
フヤウナコトハ、殆ド毎年大減省デモ論議
サレテ居ツタノテス、今度確カ遞信省ノ貯金
ノ切手ニモソレヲ附ケテ居ルヤウデアリマ
スカラ、一番斯ウ云フ事柄ニ付ケルト、出
ス人モ、皆慈善、寄附ノ氣持テ出シテ宜イノ
デハナイカ、從ツテ是等ノ點ニ付テ、何モ各
國ノ事例ガドウダト云フ譯デハアリマセヌ

ガ、益々財政ハ膨脹シ、而モ矢張リ體位ノ低下ハ最モ此ノ際防ガナケレバナラナイノデアリマスカラ、ドウカサウ云フ點ニ付テ、色々御者慮ニナッテ居ルト思フノデアリマスガ、ドウカ大臣ノ御意見ヲ御聽キ出来レバ幸セト思ヒマズ

○國務大臣(小泉親彦君)　只今下村委員ヨリ此ノ豫防ニ重點ヲ置ク、従^ハテ其ノ成果ガ舉ルニ連レテ、當然患者ハ減少スル、之ニ伴^ツテ醫師ノ收入ガ減少スルト云フヤウナコトニナルノデアルカラシテ、若シ此ノ豫防ト云フ成績ガ現レテ來タナラバ、其ノ效果ガ現ハレタナラバ、患者カラ收入ヲ得ルト云フ觀點カラ離レテ、一ツ醫師ヲ遇スルニ途ガナイカ、又其ノ必要アリト云フ御意見デゴザイマシタ、誠ニ然ルベキコトト存ジ上ゲル次第デゴザイマス、只今續御述ニナリマシタ件ヲ拜承致シテ居リマスル間ニ、私ノ腦裡ニ往來致シマシタノハ、私ガ過去ニ於キマシテ、殊ニ軍隊ト致シマシテハ、身體検査ヲ致シマシテ、患者モ出マスノタ者ダケヲ集メタ一ツノ軍隊ニ於テ、實際云ヘバ、患者ハナイ譯デアリマス、併シカラ御述ニナリマシタヤウニ、豫防ニ重點ヲ置イテ居ル以上ハ、患者ガドンヽ減ズルノガ當然デアル、又サウ云フ風ニ致シマシテ、ソレニ働キマシタ醫師ヲ遇スルト云フコトニ付テ過去何年間カ考ヘニ考ヘ抜イテ來タ次第ゴザイマス、今回提出致シマシタ法律案是ガ愈、成立致シマシテ、御裁ナリマシタ後ニ、之ヲ活用シ、此ノ精神ヲ活シマシタ時ニハ、ドウシテモ、其ノ問題

ニ迄行カナケレバナラナイ、斯ウ云フ念願ヲシ、又サウ行クコトヲ期待スルノデゴザイマスガ、ナカ／＼ソコニ至ル迄ニハ相當是カラ苦心ヲシ、國民ト共ニシッカリ進ンデ行カナケレバナラナイ、斯ウ思ヅテ居ルヤウナ次第デ、併シ御趣意ノゴザイマスル醫師ヲ何トカサウ云フ場合ニ於テ遇スル、而モ患者ヨリ收入ヲ得ルト云フ觀點カラ全ク離レテ行クト云フ所ニ、醫師ヲモハッキリ認識セシメ、又同時ニサウ云フ感ジヲ國民ニモシッカリ認識シテ貰フト云フ風ニシテ行クコトガ、當面ノ重要ナコト考ヘマスルノデ、實ハ日本醫療團ガ成立致シマシテ、日本醫師會其ノ他ノ醫師會等ノ姿ガチヤント完成致シマシタ後ニハ、ドウシテモ國ト共ニ醫療ヲ行ツテ行クト云フ、國民ト共ニ體力向上ニ進ンデ行クト云フ、「ツノ宣傳ト申シマスカ、教化ト申シマスカ、サウ云フ運動ガ非常ニ必要デアルト云フヤウナコトモ考ヘテル居ル次第デゴザイマス、今日遠キ先キヲ豫見シテ、政府ニ對シテ御注意ヲ戴キマシタ點ハ、有難ク拜承致シタ次第アリマス、今後益此ノ點ヲ研究シテ、其ノ時期ニ遅レナイヤウニシテ行キタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、尙斯ウ云フ點ニ對シテ、今迄ニ何カ研究シタカ、ヤッタカト云フヤウナ員ノ御述ニナリマシタヤウナ、國民ノ健康状態、保健狀態ハ、誠ニ満足スペキ程度デナイト仰セニナリマシタコト一致スル次第デゴザイマシテ、ドウシテモソコ迄行カナケレバナラナイト考ヘテ居ル次第デアリ

アルヤウナ次第デアリマス、色々ノコトヲ
相寄リ合ヒ相協力シテ御趣意ノコトヲ何等
遺憾ナキヤウニ善處シテ行キタイト考ヘテ
居リマス、第二ノ、各方面カラ觀察致シマ
シテ、將來經費ハ多々益々必要デアルト云フ
ヤウナ此ノ時ニ、富籤ノ利害ヲ差引イテ、
此ノ緊迫シタ國民ノ氣持ヲ何カ一ツ打ツ所
ガアリ、體力向上、疾病ノ豫防ト云フコト
ニ協力セシムル必要アリト云フ御示ハ、是
ハ誠ニ御尤ニ存ジ上ゲルノデアリマス、政
府ト致シマシテモ、唯富籤ト云フ總括的ノ
觀念カラ、是ハ投機的ナ射倅心ヲ唆ルモノ
ダト云フヤウナ、唯一方ダケ見タ考カラ富
籤ヲ排スルト云ヤウナ考ハ持ツテ居リマセ
ヌデ、先程御示ノアリマシタヤウナ、今回遞
信省カラ出シテ居リマスル貯金切手ノ制度
ナドモ、矢張リ一種ノ富籤ノ投機的射倅
心ト云フヤウナ所ヲ避ケタ、チヨット微温
的ナモノデゴザイマスガ、又從來ヤッテ居
リマス割増金附債券ト云ヤウナモノモ、モ
ウ少シ考ヘマシテ、先程御話ノゴザイマシ
タヤウナ、一つ國民ノ心ヲ何カ打ツ所ガ
アッテ、而モミンナ一緒ニナッテ體力ノ向
上、疾病ノ豫防ニ國民ガ協力スルト云フ氣
持カラノ一種ノ富籤ト云フヤウナモノモ、
十分考慮シテ宜イモノダト考ヘテ居ル次第
デアリマス、今回ノ貯金切手ノ際ニモスク
政府ト致シマシテモ、此ノ點ニハ相當研究
ヲ進メテ居ルヤウナ次第デゴザイマシテ、

或ハ又近ク何等カ斯ウ云フモノノ姿ガ現
ルヤウナ場面モアルカトモ考ヘマス、兎ニ角
厚生省關係、殊ニ日本醫療團ノ資金ノ上力
ヲ見マシテモ、斯ウ云フ點ハ十分研究致シ
マシテ、ウマク一ツヤツテ見タイト考ヘテ
居ル次第アリマス、又今後何カ良イ御智
慧ヲ拜借出來レバ尙結構デゴザイマスシ
私共ト致シマシテモ、此ノ點ハ大イニ考ヘ
テ行カナケレバナラヌト存ジテ居リマス
○下村宏君 只今御答辯ヲ戴キマシタガ、其
ノ通リ願ヒマスガ、過般大政翼賛會デ全國ノ
醫師諸君ヲ集メラレテ、吉田君ヤ廣瀬君ヤ私
モ其ノ一員トナツテ列席シタノデアリマス
ガ、其ノ時醫師諸君ノ中カラ、結局診察ノ
費用ト云フモノガ一ツノ大キナ問題ダカラ、
之ヲ醫療稅トデモ申シマスカ、稅ヲ國民力
ラ徵ツテ、サウシテ醫藥代ノ心配ナシニ診サ
セナケレバナラヌト迄モ、是ハ實行トナル
トナカヽヽ大キナ問題デスガ、ソコ迄ノ意
見ガ、我々ガ出シタノデハナイ、醫師諸君
ノ中カラサウ云フ意見ガ出デ居ル、ソレカラ
前申シタヤウナ觀點モアルカラ、結局マ
ア進メバ醫療ノ國營ト云フヤウナコトニナ
ルカモ知レヌガ、所ニ依レバ矢張リ相當ノ
待遇デ、俸給ナリ何ナリヲ出シテヤルコト
ニシナイト、ドウシテモ收入ノ少イ所、土
地ノ不便ナ所、患者ノ稀薄ナ所、延イテ自
分達ノ子弟ノ教育ニ不便ナ所ニハ、ドウシ
テモ醫者ダケニ無理ヲ獎メテモ出來ヌ話デ
アル、ダカラ先程松井委員モ話サレタ表彰
ノ途モアリマセウガ、併シ何ト云ッテモ、
物的ニ定額ノ支給ト云フ途デ行クヨリ仕方
贊會ノ催ハ、色々大政翼賛會デア、シタ種

類ノ會合ハアッタガ、兎ニ角醫師諸君ガ積極的ニ教育ノ上ナリ、其ノ他各方面ニ付テ可成リ進ンダ意見ガ出テ居ツタコトハ、非常ニ私共結構ナコトダト思ツテ聞イテ居ツタノデアリマスガ、無醫村ト云フノ全國三千ト云ツタ所デ、醫者ノアル町村ニ隣接シテ、割合交通ノ便ノアル所モアリマセウシ、正味ハ七、八百位グト云フ說モアリマスガ、兎ニ角無醫村デアラウガナカラウガ、今ノヤウナ點ニツ形ヲ變ヘテ行カレルコトガ、豫防ナリ又全體ノ體位ヲ進メル上ニ宜イノデハアルマイカ、ドウカ一ツ此ノ上トモ此ノ點ニ付テ當局ガ御講究ニナリ、又實行ニ當ラレムコトヲ切望シテ此ノ質問ハ打切りマス、次ニ伺ヒタインハ實ハ最近經濟更生村ガ體位が非常ニ下ツテ居ルト云フ話ガ出タ、ソレデ農林省ノ方モ態、オイデヲ願ツタヤウナ譯デスガ、唯其ノ集リガ教育ニ關スル會合デアッテ、大政翼賛會ノ岸田文化部長ガ時局ニ對スル文化體制ニ付テ話ヲサレタ、澤山ノ意見ヲ言ハレタ中ニ、經濟更生村ノ體位ガ下ツテ居ルト云フコトガアッタ、話ガ濟シダ後、時間ガ少ナカッタノデスガ、貴族院議員デソコニ居ツタノハ田澤義鋪君ト後藤文夫君ト私ト三名デアッタ、我々ノ方カラモ直グ其ノ問題ニ付テ岸田君ニ質疑ラシタノデアリマスガ、モウ時間モナシ、ソレカラ岸田君モ材料ヲ持ツテ居ラナカッタノデ、十分ニ質疑應答スル時ガナカッタノデスガ、ソレ、情報局ノ人々、ソレカラ教育家デ有名ナ人モ男女モ皆來テ居ツタノデアリマスカ見エテ居ルシ、軍部ノ方モ三名程來テ居ラレ、情報局ノ人々、ソレカラ教育家デ有名ナ人モ男女モ皆來テ居ツタノデアリマスカ、皆由々シイ問題グト云フコトニナックレドモ、何分ニモ能ク分ラナイ、經濟更

生ノ町村ガ却テ體位ガ惡クナルト云フノハ更生ニナラヌデハナイカ、眞ノ經濟更生村ト云ツタラ、ソレハ體位モ更生シ、物的ニモ町村ガ惠マレテ行カナケレバ意味ガナイノニ、ソレガ逆ニ惡クナルト云フノハ、其ノ經濟更生ニ非常ニ努力スル爲ニ、行過ギテ體位ガ落チテ來タノカ、ソレカラ又斯ウ云フ時局ノ時ハ、何レノ國デモ如何ナル時デモ全體ノ體位ハ下リ勝チデアル、一番達者ナ若イ連中ハ戰地ニ行クトカ、或ハ重要工業方面デ離村スルト云フコトガアルノデスガ、其ノ更生村ニ隣接シテ居ル町村等ニ較ベテ果シテドウナノカ、或ハ又全國ノ「ベル」カラ見テドウナノカ、ソレ等ハ能ク分ラナイガ、マア兎ニ角十箇村ニ付テ調べタガ殆ド全部皆下ツテ居ル、其ノ中六箇村ハ甚ダシイト云フ話デアリマス、ソレデ此ノ顔觸ガ顔觸デアルシ、皆ドウモ此ノ儘デハイケナイ、何カ當局ニモ能ク聽カウデヤナイカト云フコトヲ後、話合ツタノデアリマスガ、今此處デ直グ私ノ尋ネルヤウナ調べ無論サレテナイコト思ヒマスガ、若シ何等カ先ツ厚生省ナリ農林省ノ方デ、是等ノ點ニ付テ御承知ニナツテ居ル筋ガアッタラ一ツ此ノ機會ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 實ハ只今御話ヲ承リマシテ、初メテ知ツタ譯デアリマシテ、御述ベニナリマシタ通り、經濟更生村ノ體位ガ特別ニ下ツテ居ルト云フ風ニハ現在迄承知致シテ居リマセヌ、經濟更生計畫ヲ立テマス際ニ於キマンシモ、單ニ經濟的方面ノミナラズ、サウ云ツタヤウナ方面ニ付テモ相當留意ヲ用ヒテ今日ニ至ツテ居ル次第デアリマスノデ、經濟更生村ガ特別ニ惡イト

云フ風ニハチヨット信ジラレナインゾアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ能ク一ツノニ、ソレガ逆ニ惡クナルト云フノハ、其ノ經濟更生ニ非常ニ努力スル爲ニ、行過ギテ體位ガ落チテ來タノカ、ソレカラ又斯ウ云フ時局ノ時ハ、何レノ國デモ如何ナル時デモ全體ノ體位ハ下リ勝チデアル、一番達者ナ若イ連中ハ戰地ニ行クトカ、或ハ重要工業方面デ離村スルト云フコトガアルノデスガ、其ノ更生村ニ隣接シテ居ル町村等ニ較ベテ果シテドウナノカ、或ハ又全國ノ「ベル」カラ見テドウナノカ、ソレ等ハ能ク分ラナイガ、マア兎ニ角十箇村ニ付テ調べタガ殆ド全部皆下ツテ居ル、其ノ中六箇村ハ甚ダシイト云フ話デアリマス、ソレデ此ノ顔觸ガ顔觸デアルシ、皆ドウモ此ノ儘デハイケナイ、何カ當局ニモ能ク聽カウデヤナイカト云フコトヲ後、話合ツタノデアリマスガ、今此處デ直グ私ノ尋ネルヤウナ調べ無論サレテナイコト思ヒマスガ、若シ何等カ先ツ厚生省ナリ農林省ノ方デ、是等ノ點ニ付テ御承知ニナツテ居ル筋ガアッタラ一ツ此ノ機會ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○下村宏君 今御答辯ニ預リマシタガ、實リマス

云フ風ニハチヨット信ジラレナインゾアリマスガ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ能ク一ツノニ、ソレガ逆ニ惡クナルト云フノハ、其ノ經濟更生ニ非常ニ努力スル爲ニ、行過ギテ體位ガ落チテ來タノカ、ソレカラ又斯ウ云フ時局ノ時ハ、何レノ國デモ如何ナル時デモ全體ノ體位ハ下リ勝チデアル、一番達者ナ若イ連中ハ戰地ニ行クトカ、或ハ重要工業方面デ離村スルト云フコトガアルノデスガ、其ノ更生村ニ隣接シテ居ル町村等ニ較ベテ果シテドウナノカ、或ハ又全國ノ「ベル」カラ見テドウナノカ、ソレ等ハ能ク分ラナイガ、マア兎ニ角十箇村ニ付テ調べタガ殆ド全部皆下ツテ居ル、其ノ中六箇村ハ甚ダシイト云フ話デアリマス、ソレデ此ノ顔觸ガ顔觸デアルシ、皆ドウモ此ノ儘デハイケナイ、何カ當局ニモ能ク聽カウデヤナイカト云フコトヲ後、話合ツタノデアリマスガ、今此處デ直グ私ノ尋ネルヤウナ調べ無論サレテナイコト思ヒマスガ、若シ何等カ先ツ厚生省ナリ農林省ノ方デ、是等ノ點ニ付テ御承知ニナツテ居ル筋ガアッタラ一ツ此ノ機會ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(重政誠之君) 實ハ只今御話ヲ承リマシテ、初メテ知ツタ譯デアリマシテ、御述ベニナリマシタ通り、經濟更生計畫ヲ立テマス際ニ於キマンシモ、單ニ經濟的方面ノミナラズ、サウ云ツタヤウナ方面ニ付テモ相當留意ヲ用ヒテ今日ニ至ツテ居ル次第デアリマスノデ、經濟更生村ガ特別ニ惡イト

デハ態々ソレガ爲ニ説明役ノ人ヲ置ク、ソ
レカラ遠イ所ノ農會ヤ色々ナ人ガ來ルト、
又都會地ヘ歸レスカラト云ツテ宿泊所迄持
ヘテ居ルト云フ所ガアル、ドウモ斯ウ云フ
際ダカラ、經濟更正ト云フコトハ頗ル必要
デアルケレドモ、ソレニモ度ガアルノデ、
ドウモ行キ過ギテ居ルノヂヤナイカ、殊ニ
他ノ町村ト較ベテドノ程度體位ガ下シテ居
ルノカドウカ分ラヌガ、人アツテノ物デ、
物アツテノ人デハナインデ、若シ體位ハ低下
シテモ構ハヌ、何トシテモ穢イデ此ノ村
ノ更生ヲ圖ラナケレバナラスト、餘リニゾ
レニ熱シテシマフト本末ガ顛倒スルノデア
リマスカラ、只今大臣カラモ御話ガアリマ
シタガ、ドウカ農林當局ノ方デモ一ツ此ノ
點ニ付テ始終連繫ヲ執ラレテ、餘リ行キ過
ギテ、サウ云フヤウナ弊ハ、是ハ一部ダラ
ウト私ハ思フノダガ、サウナツテシマフト、
更生村ニシテ尙然リト云フコトニナツテ、非
常ニ吾々ハ失望セザルヲ得ヌ、尙是ハ詳シ
イ數字ト極ク大數觀測ニ依ラスト、ドウモ
岸田君ノ御話ハ事實デハアリマセウガ、數
モ少イノデアリマスカラ、唯併シ寄合ッタ
連中ガ連中デアリ、氣ニシテ居リマシタカ
ラ、ドウカ御調ヲ願フコトト、若シモ多少
トモサウ云フ懸念ガアレバ、先づ經濟更生
モト云フノ質問ヲ終リマス
○河原田縹吉君 丁度厚生大臣ガ御見エデ
アリマスカラ、チヨット御尋ラシ、御意見ヲ
シテ私ノ質問ヲ終リマス
民體位ノ向上ト云フコトニ非常ニ御骨折リ
ニナツテ居ルコトニ付キマシテハ、是ハ誰シ
モ多トスル所ト思フノデアリマス、此ノ際
實施運用ト云フコトニ付テ、私ノ多少ノ存
念ヲ申上ゲ、且ニ之ニ對スル御考ノ程ヲ伺ヒ
タイ、ト申シマスノハ、實ハ私ハ一般ノ政
治ト云ヒマスカ、行政ノ上カラ云ツテ、此ノ
頃ハ寧ロ運用ト云フコトガ非常ニ大事ナコ
トデハナイカ、一つノ方針ヲ樹テルコトモ、
是モ非常ニ必要デアリマスケレドモ、寧ロ
國民生活ノ上ニ於テハ實施運用ト云フコト
ノ如何ノ方ガ非常ニ響クト思ヒマス、一般
ノ問題ニ付キマシテモ、例へバ今日最モ大
事ナ經濟統制或ハ國民生活ノ統制ニ付テ
モ、是ハドウシテモ矢張リ時節柄大キナ方
針ノ下ニ、又大キナ目標ノ下ニ進シ得行カ
ナケレバナラヌ、例へバ物資ノ、國民生活
資料ニ付テモ、其ノ運用ノ如何ニ依テ、所
ニ依テハ物ガ大變有リ餘ツテ居ツテモ、東京
アタリニハナイ、近縣デハ非常ニアル物
モ東京ニハ來ナイ、是ハムヅカシイデ
アリマセウガ非常ニ大事ナコトデ、寧ロ
末節ト云ハレルカモ知レヌケレドモ、
運用問題ト云フコトガ今日ノ政治行政ノ上
ニ於テハ大事ナコトト、斯ウ思フ次第デア
ル、之ヲ前提トシテ實施運用ノ圓滑ヲ期シ、
其ノ效果ヲ擧ゲルト云フコトヲ期待シ且希
望スル意味ニ於テ若干ノコトヲ御尋ネシタ
イ、此ノ日本醫療團ノ問題デアリマスガ、是ハ
醫事行政ノ上ニ於テハ劃期的ナ、是ハ非常
ニ大キナ業績ト私ハ思ヒマス、是ガ假ニ何
モナイ所ニ、例へバ滿洲トカ支那トデモ云
ヒマスカ、サウ云フ所ニヒヨット持テ行ク
場合ニハ、是ハモウ至極簡單デアリマスガ、
現在ノ我國ノヤウニ澤山ノ複雜シタル組
織ガアリ、ソレガ又相當根ヲ持ツテ居ル、又
相當ノ功績ヲ擧ゲテ居ルト云フ場合ニハ、

クト云フコトニ付テハ、一方ナラヌ御工夫
ガ又必要デアリ、是ハ又必ず御考ノコトト
思フノデアリマス、段々御説明ナドヲ拜承
致シマシテ、此ノ日本醫療團ノ目標ハ四ツ
バカリアル、即チ無醫村ノ解消、結核ノ撲
滅、醫療ノ向上並ニ醫療體系ノ整備、斯ウ
云フ御考ヘニ拜承シテ居ル、何レモ皆大事ナ
コトデアッテ、殊ニ結核ノ撲滅ト云フコトハ
是ヘ非常ニ大事ナコトト思フノデス、第四ノ
醫療體系ノ整備ト云フコトニ付テ、其ノ實
施竝ニ運用ニ付テ十分ナ御工夫ト圓滑ナル
遂行ト云フコトヲ希望スル次第デアリマス、
段々説明ノ書類、或ハ御詫ヲ承ッタ所ニ依ッテ
私ノ解釋スル所ニ、從ヘバ大體ニ各府縣、
三府四十三縣ニソレ々中央ノ醫療機關ヲ
御設ケニナリ、又其ノ下ノ方ニ各府縣約十
箇所位デアリマスカ、ソレ々ニ醫療機關ヲ
設ケ、又其ノ下ノ方ニズット系統的ニ置ク、
斯ウ云フ風ニ拜承スルノデアリマス、一方
ニ於テ今日ナカニ新シク作ツテ澤山拵ヘ
ルコトハ、非常ニ希望スル所デアリマスガ、
實際ニ於テナカニ新シイモノヲ作り上ゲ
ルト云フコトハ、新設スルト云フコトハ、
是ハ資材其ノ他ノ關係ニ於テ、今日ノ時勢
ニ於テハナカニ面倒デアッテ容易ナラザ
ルコトデヤナイカト思ヒマス、從ツテ自然
ト、現在アルモノヲ統合シテ、ソレヲ更ニ
改善シテ行カウト云フコトニナルノヂヤナ
イカト私ハ想像シマス、ソレカラ段々御説
明或ハ書イタ物ヲ拜見シマスト云フト、統
合ノ場合今ノヤウナ濟生會、日本赤十字社
等ハ別デアリ、ソレカラ各種ノ所謂慈善病
院或ハ醫療施設ト云フモノヲ統合シテ之ヲ
結局ハ府縣立若クハ市町村立ノ所謂公立病
院等モ亦別デ、私立開業醫モ大體ハ別デ、

運用シテ行カウ、斯ウ云フ風ニナルノデヤ
ナイカト、斯ウ見受ケラレルノデアリマス、
又場合ニ依ツテハ、或ハ足リナイ所ハ私設ノ
モノモ矢張リ一種ノ徵用ト言ヒマスカ、買
收ト云フカ、醫療團ニ於テ買入レルト云フ
ヤウナ方法デヤツテ行カレルノダト思フ、處
ガ一方カラ見ルト、現在アル、例ヘバ府縣
立病院、或ヘ市町村立ノ病院ニシロ、或ヘ
私立ノ病院等ニシテモソレ／＼一種ノ何ト
言ヒマスカ、老舗デアリ、殊ニ府縣立ノ病
院アタリハ、矢張リ地方デハ自分ノモノ、
ヤウニ思ツテ、一ツノ何ト云ヒマスカ、非常
ナ關心ヲ持ツ、例ヘバ府縣會アタリデアノ
病院ハ良ク行ツテ居ルトカ、或ハドウモ甚ダ
不深切ダ、ドウモ醫療ガ不完全ダトカ云ツテ、
色々ナ批判ヲスル、是ハマア吾々ナリ厚
生省ノ當局ノ方ガ地方官ヲ御ヤリニナッテ
居ラレル間ニ御經驗ノコトト思フノデア
リマス、ソレガ又一方ニ於テ非常ナ刺戟ニ
ナリ、一ツ奮發シナケレバナラヌ、ソレカ
ラ又自分が一生懸命ニナッテ手鹽ニ掛ケテ
ヤツテ居ルト、ソヨニ非常ナ興味ト愛著ガ
出來、御得意モ出來ル、斯ウ云フヤウナコ
トニナルノデハナイカト思フ、卑近ナ例デ
アリマスカラ、宿屋ノ經營ニシテモ、是ガ會
社カ何カニナツテシマフト、非常ニ御客ノ扱
ヒモ拙クナル、ソレガ個人ノ經營ダト一生
縣命ニナツテヤル、斯ウ云フヤウナ例ガ世間
ニ多々アリマスルガ、其ノ邊ノコトガ是亦
所謂人ノ扱ヒデアリ、人ト人トノ關係デア
リマスカラ、非常ニ大事デヤナイカト思ヒ
マス、之ヲ一ツニ統合スル場合ニ其ノ關係
ヲ餘程御苦心ニナルコトが必要デヤナイカ、
例ヘバ會社ノ合併アタリニシマシテモ、ソ
レソレノ會社ニハ、待遇モ違ヒ、或ハ沿革

モ達フト云フヤウナコトト同ジヤウニ、是ハ
マア例トシテハ會社ヲ持ッテ來ルコトハ適當
カドウカ知リマセヌケレドモ、例ヘバ病院
ニシタ所ガ、地方ニ依ッテ醫院ノ待遇モ違ヒ、
或ハ其ノ醫院ノ收入モ違フ、其ノ收入ノ違フ
コトニ依ッテ又此ノ勤務シテ居ル醫者ノ待遇
モ異ツテ來ル、收入ガ違ツテ來ル、ソレカラ又
場所ニ依ッテハ一種ノ役人待遇、高等官待遇
ト云ヒマスカ、或ハ縣ノ技師トカ何トカ云
フ名前デ役人モ居ルカモ知レナイ、是ハ矢
張リ目標ハ國家ノ爲、社會ノ爲ニ大キナ目
的ニ行カナケレバナラスト云フコトニハ、
誰モ異存ハナイノデアリマセウガ、ソコハ
又人情デ自ラ何トモ言ヘヌ所モアルノデヤ
ナイカ、其ノ邊ノコット云フモノガ餘程「デ
リケート」ナ所ガアル、唯今申シタヤウニ、
會社ヲ合併シタ場合ニ、或ル會社デハ餘リ
サウ大シタ力ガナクテモ、甲ノ會社ノ人ト、
乙ノ會社ノ人ト較ベテ合併シタ場合ニ、乙
ノ會社カラ行ッタ者ヨリ、甲ノ會社ニ居ッタ
者ノ方ガ力ガアツテモ、前ノ會社ノ沿革デ給
料ガ安ク、ソレガ一緒ニナツテ來ルト、ソコ
ニ不公平ガ生ズル、實施上ニハ色々ナ問題
ガアルノデヤナイカ、殊ニ目標ガ醫療ノ内
容ノ向上デアリ、是ノ一番利益ト云フカ、
影響ヲ受ケルモノハ患者自體デアリマシテ、
患者ノ希望スルノハ一番親切ニ能ク治シテ
貰フ、斯ウ云フ所ニアルノデアツテ、其ノ邊
ノ運用呼吸ト云フモノニ付テ餘程ナ御苦心
ヲ要スルノデハナイカ、即チ統合スル場合
ニ於ケル方法ニ付テモ、矢張リ十分ニ實情
ニ即應シタコトヲオヤリニナル必要ガアル
ノデヤナイカ、又之ヲ實施スル上ニ於テモ、
運用スル上ニ於テモ非常ナ御苦心ヲ必要ト
スルノデハナイカ、是等ノ點ニ付テハ固ヨ

リ御如才ノナイコトトハ思ヒマスケレド
モ、ソレ等ニ付テノ御考ノ程ヲ拜聽スレバ
幸セダト思ヒマス
○國務大臣（小泉親彦君）只今政治行政ノ
上ニ於テ特ニ今日運用ト云フコトガ大切ダ
ト云フ御意見ハ、全ク其ノ通りデゴザイマ
ス、今回提出致シマシタ此ノ諸法案ニ付キ
マシテモ、之ニ依ッテ狙フ所ノ金的ヲ其ノ儘
射ラレルトハ全然思ツテ居リマセヌ、只一ニ
運用ニ在ルト深ク感ジテ居ル次第デアリマ
ス、ソコデ唯今御親切ナ色々ノ御注意、又
御考等ヲ拜承致シタノデアリマスルガ、統
合致ス場合、又統合ノ後ニ於キマシテ運用
ノ呼吸ト申シマズカ、ソコニ付キマシテハ
日夜苦心研究ヲ致シ運用上ニ於ケル聊カノ
誤リハ固ヨリ、其ノ間ニ何等カ圓滑ニ行カ
ナイ所ガアルト云フヤウナコトノ起ラナイ
ヤウニ、サウシテ此ノ初期ノ目的ヲ達成ス
ルヤウニ致シタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第
デゴザイマシテ、ソレニハ何ト申シマシテ
モ、此ノ根本ノ醫師、此ノ醫療關係者ノ協
力ニ俟タナケレバナラヌコトデ、又其ノ働
キガ根本デゴザイマスルノデ、ソコニ鑑ミマ
シテ醫師會ト表裏一體トナツテ、又醫師會ニ
ハ從來ノ開業ヲシテ居ラレル醫師以外ノ有
ラユル醫師ヲ會員トシテ、之ヲ包容シテ、
其ノ總力ニ依ッテ此ノ運用ノ妙ヲ得タイ、斯
ウ云フ風ニ考ヘル次第デゴザイマス、從ヒ
マシテ此ノ日本醫療團ハ、政府委員ヨリ御
説明モ致シタコトト考ヘテ居リマスルガ、唯
國家ノ爲ニ既存ノ醫療機關ヲ、而モソレガ
錯綜シテ存在シ、又相當立派ナ功績ヲ過去
ニ於テ舉げテ居ルト云フモノヲ、唯之ヲ統
合シテシマツテサウシテ經營スルノダト云
フ、マア近頃ノ流行リノ言葉ノ營團ト云フ

ヤウナコトバカリデハナイノデゴザイマシ
テ、其ノ一面ニハ近頃ノ、言葉ヘ惡ウゴザイマ
スガ、流行リノ統制會ト云フヤウナ効キ、サ
ウ云フ機能ヲモ多分ニ持ッテ居ルモノデゴ
ザイマス、即チ茲ニドウモ算盤ノ合ハナイ或
ハ色々ナ事情デ醫療ノ缺ケテ居ルト云フヤ
ウナ所ガゴザイマスレバ、ソレハ普及スル
ト云フ意味デ、統制會ノ事仕ノヤウニ、日
本醫療團ガ其處ニ手ヲ出ス、或ハ又既存ノ醫
療機關等ニ於キマシテ、此ノ時局ノ爲ニ手ガ
不足ニナツタ、或ハ治療材料ガ不足ニナツテ
來タト云フヤウナモノガアリマスレバ、ソレ
ニ對シテモ十分御世話ヲシテ、統制會ガ他
ノ色々ノコトニ御世話ヲスルヤウニ、サウ
云フ足リナイモノニ對シテ御世話モシテ行
ク、場合ニ依リマスレバ、極ク卑近ナ例デ
申シマスレバ、開業シテ居ル所ノ、日本醫
療團ノモノデナイ私設トシテ居リマス、一開
業ノ人或ハ醫療機關等ガ、醫療團ノ力ヲ要
求スル、チヨット此ノ血液ノ検査ヲシテ吳レ
スカ、「レントゲン」デ一ツ診テ吳レヌカト
云フヤウナコトガアリマスレバ、日本醫療
團ハ出來ルダケサウ云フモノノ御世話モス
ルト云フヤウナ、一ツノ統制會ガ今色々ノ
仕事ニ對シテサウ云フ御世話ヲ普及ヲス
ルコトニ力ヲ致シテ居リマスルヤウナ
シテ、醫療ノ内容ニ、醫療機能ノ統制ト云
フコトノ御世話モ致ス、之ニ依リマシ
テ醫界全部ノ心カラナル協力ヲ求メテ、サ
スカ、之ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス
○河原田稼吉君 私ノ質問ハ是デ
○委員長（公爵島津忠承君）外ニ御質問ゴ
ザイマセヌカ……御質問モナイヤウデアリ
マスカラ、總括的質問ハ此ノ程度デ打切り
マシテ、次ニ逐條審議ニ移リタイト思ヒマ
ス、此處デ約五分間休憩ヲ致シマス
テ居ル次第デゴザイマス

○河原田稼吉君 私ノ質問ハ是デ
○委員長（公爵島津忠承君）外ニ御質問ゴ
ザイマセヌカ……御質問モナイヤウデアリ
マスカラ、總括的質問ハ此ノ程度デ打切り
マシテ、次ニ逐條審議ニ移リタイト思ヒマ
ス、此處デ約五分間休憩ヲ致シマス
テ居ル次第デゴザイマス

○河原田稼吉君 午後三時十五分閉會

○委員長（公爵島津忠承君）是ヨリ開會致
シマス、國民醫療法、第一章總則、第二章醫
師及齒科醫師、第一條ヨリ第十五條迄ヲ議
題ニ供シマス、御質問願ヒマス

○子爵實吉純郎君 此ノ醫師ノ定義ハ何デ
ゴザイマスカ、醫療ヲ司ツテ居ルナラバ、醫
師ト云ヘル、即チ醫學ノ研究ヲ專ラニシテ醫
療ハ格別從事シテ居ナイト云フ者モ、矢張
リ醫師トシテ免許ヲ受ケルコトニナルノデ
スカ、之ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員（加藤於菟丸君）第三條ノ「醫
師」トゴザイマスノハ、第四條ノ規定ニ依リマ
シテ「醫師タラントスル者」ハ勅令ノ定ムル所
ニ依リ主務大臣ノ免許ヲ受クルコトヲ要ス
此ノ規定ニ依リマシテ、醫師ノ免許ヲ受ケ
マシタ者總テニ付テノ規定デゴザイマシテ

事實診療ニ從事致シテ居ルト、然ラザルトニ拘ラズ、醫師ノ資格ヲ有スル者ニ付テノ意味ト解釋シテ居ルノデアリマス

○子爵實吉純郎君 サウスルト今迄ハ能ク病理學者デアルトカ、或ハ解剖學者デアルトカ、斯ウ云フ人達ハ醫師ノ免許状ヲ持テ居ナイ者デモ出來タモノト思ヒマスガ、是カラハサウ云フコトハ出來ナイ譯ニナリマスカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 醫師ノ免許ヲ受ケル資格ヲ有スル者ガ、免許ノ申請ヲシテ免許ヲ受ケマスカドウカノ點ハ、從來ト同様ニ必ズシモ之ヲ法律ハ強制致シマセヌ、醫科大學ヲ卒業シテ免許ヲ受ケナイデ、只今御述ノヤウナ學問ノ研究ヲスルト云フコトニ付キマジテハ、從來通りニ考ヘテ居リマス

○子爵實吉純郎君 第十條ノ所デ「但シ診療中ノ患者死亡シタル場合ニ交付スル死亡診斷書ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ」此ノ限ニ在ラズト云フノハ何處ニ掛ッテ居ルノデスカ、チヨット私了解出來ナイノデスガ、御説明願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(加藤於菟丸君) 現行醫師法第五條ノ條文ヲ其ノ儘持ッテ參テ居ルノデゴザイマスガ、御尋ノ但書ガ「此ノ限ニ在ラズ」トゴザイマスガ、第十條ノ前段ガ「醫師ハ自ラ診察セズシテ」診斷書ヲ交付スルコトヲ得ズトアリマスガ、其ノ「自ラ診察セズシテ」診斷書ヲ交付スルコトヲ得ズト云フ點ノ但書デゴザイマシテ、診療中ノ患者ガ死亡シタル場合、醫師ノ不在ノ場合ニ死亡致シマシタ場合ニハ、是ハ自ラ其ノ場合ニ診察致シマセヌデモ、死亡診斷書ハ書

ケルト云フ意味ノ規定デゴザイマス

○子爵實吉純郎君 サウスルト、死亡スル瞬間ニ立會ツテ居ナ人デモ、初メニ診察ヲシテ治療シテ居ル人ナラバ構ハナイト云フ意味デスカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 左様デゴザイマス

○委員長(公爵島津忠承君) 他ニ御質問ゴザイマセスカ……御質問ナイヤウデアリマスカラ次ニ移リマス、第三章、第十六條ヨリ第二十條迄ヲ議題ニ供シマス、御質問ゴザイマセスカ……次ニ移リマス、第四章、第二十一條ヨリ第二十八條迄ヲ問題ニ供シマス

○中川望君 第二十二條ニ「勅令ニ定ムル所ニ依リ」トアリマスガ、此ノ勅令ニ如何ナルコトヲ規定スルカト云フコトヲ、準備ガゴザイマスレバ、概略内容ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(加藤於菟丸君) 第二十二條ノ關係デ、勅令ニ規定致サムトスル事柄ニ付テノ御尋デゴザイマシタガ、勅令ノ下案ノ如キモノヲ用意シテ居ルノデゴザイマスガ、ソレニ依リマスレバ、第一ニ、二十二條ニ依リマシテ主務大臣ノ指定スル業務、此ノ業務ヲ或程度限定ヲ致シタイト考ヘテ居リマスシ、尙從事ヲ致シマス場合ノ給與ニ付キマシテモ規定ヲ設ケ、及指定ヲ受クベキ者ノ中デ陸海軍人等ノ如ク除外ヲシナケレバ、ナラナイト云フ者ニ付テノ規定、今一點ハ、此ノ二十二條ハ醫療關係者全般ニ付テノ規定デゴザイマスルガ、其ノ中醫師、齒科醫師ハ主務大臣ニ於テ指定ヲスル、保健婦、助產婦、看護婦ニ付テハ地方長官ニ於テ之ヲ行フト云フヤウナ仕分ケヲ致シタイ、斯

様ナコトヲ只今ノ處考ヘテ居ル次第アリ

○中川望君 指定ナル、業務ノ種類ハ御考ヘニナツテ居リマスカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 本條ニ依リマス

○中川望君 指定ナル、業務ノ種類ハ御考ヘニナツテ居リマスカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 二十條ノ報酬又ハ給與ニ付キマシテノ考ヘ方ハ命令ニ於キマシテ標準ヲ決ムルト云フ考デハゴザイマセスノデアリマシテ、本條文ノ考ヘ方ト致シマシテハ、政府等ニ於キマシテ標準ヲ充足スルコトノ出來ナイ場合ニ、之ヲ充足シ得ル途ヲ開カムトスル趣旨デゴザイマスノデ、其ノ關係カラ致シマシテ、大體ニ於キマシテ國家、地方公共團體又ハ日本醫療團ノ開設致シマスル病院等、或ハ又保健所又ハ之ニ準ズベキ施設等デゴザイマシテ、アルコトモアルト存ジマシタノデ、厚生大臣ノ特ニ指定ヲ致シマスル施設ト云フ風ニ

○中川望君 サウスルト、「必要ナル命令」ト云フノハ、詰リ處分命令ト云フ意味ニ解シテ宜シイノデアリマスカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 左様ニ考ヘテリマス事柄ハ、地方長官ハ報酬給與等ニ關シテ關係者カラドレ位デアッカト云フ報告ヲ

○政府委員(加藤於菟丸君) 居ルノデアリマシテ、勅令若クハ省令ニ於テ本條文ニ付テ規定ヲ致シタイト考ヘテ居リマス事柄ハ、地方長官ハ報酬給與等ニ關シテハヤラナイ積リデ居リマス

○中川望君 此ノ二十五條ノ關係者ニ於テ給與ニ關シ必要ナル命令」トアリマス、此ノ基イテヤルト云フコトデ、本條ノ適用トシテハヤラナイ積リデ居リマス

○中川望君 此ノ二十五條ノ關係者ニ於テ給與ニ關シ必要ナル命令」ト云フノハ、給與ニ關シテノ基イテ命令ニ規定ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、此處ニ謂フ「必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得」ト云フノハ、大體ニ

セウカ、命令ヲ發セラレル際ニ或ハ標準等ヲ示サレルト云フ御考ヘデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(加藤於菟丸君) 二十條ノ報酬又ハ給與ニ付キマシテノ考ヘ方ハ命令ニ於キマシテ標準ヲ決ムルト云フ考デハゴザイマセスノデアリマシテ、本條文ノ考ヘ方ト致シマシテハ、政府等ニ於キマシテ標準ヲ充足スルコトノ出來ナイ場合ニ、之ヲ充足シ得ル途ヲ開カムトスル趣旨デゴザイマスノデ、其ノ關係カラ致シマシテ、大體ニ於キマシテ國家、地方公共團體又ハ日本醫療團ノ開設致シマスル病院等、或ハ又保健所又ハ之ニ準ズベキ施設等デゴザイマシテ、アルコトモアルト存ジマシタノデ、厚生大臣ノ特ニ指定ヲ致シマスル施設ト云フ風ニ

○中川望君 サウスルト、「必要ナル命令」ト云フノハ、詰リ處分命令ト云フ意味ニ解シテ宜シイノデアリマスカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 左様ニ考ヘテリマス事柄ハ、地方長官ハ報酬給與等ニ關シテ關係者カラドレ位デアッカト云フ報告ヲ

○政府委員(加藤於菟丸君) 居ルノデアリマシテ、勅令若クハ省令ニ於テ本條文ニ付テ規定ヲ致シタイト考ヘテ居リマス事柄ハ、地方長官ハ報酬給與等ニ關シテハヤラナイ積リデ居リマス

○中川望君 此ノ二十五條ノ關係者ニ於テ給與ニ關シ必要ナル命令」ト云フノハ、給與ニ關シテノ基イテ命令ニ規定ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、此處ニ謂フ「必要ナル命令ヲ發シ又

○中川望君 此ノ二十五條ノ關係者ニ於テ給與ニ關シ必要ナル命令」ト云フノハ、給與ニ關シテノ基イテ命令ニ規定ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、此處ニ謂フ「必要ナル命令ヲ發シ又

○中川望君　之ニ關聯シタコトデゴザイマスガ、從來ハ藥價等ハ醫師會デ決議ヲ致シテ居リマシタ、從ッテ醫師會ノ存スル場所ニアリマス社會事業方面ノ醫療施設ニ於テ、所謂實費診療デアルトカ、低價診療デアルトカ、サウ云フコトヲヤリマス際ニ、其ノ診療機關ニ屬スル醫員ヲ醫師會ノ會員ニシテ置キマシテ、ソレデ以テ拘束ヲシテ、詰り自分等ノ取ツテ居ル料金ヨリモ低クサレルト云フト競争ニ堪ヘナイト云フヤウナ所カラ、掣肘ヲ興ヘテ居ルヤウナ風デアッタノデアリマス、實費診療機關ニ對スル迫害或ハ濟生會ニ對シマシテモ、隨分濟生會ニ於テ輕費ノ制度ヲ設ケタ際ニハ醫師會ガ壓迫ヲ加ヘタ實例ガアルノデアリマス、サウ云フコトモゴザイマスノデ、チヨット其ノ點ニ付テ御伺ラ致シタノデアリマス。

○政府委員(加藤於菟丸君)　從來ハ醫師會ニ於キマシテ、所屬ノ醫師ノ醫療報酬ニ付キマシテ、醫師會ノ決議デ會員ヲ大體拘束スルト申シマスカ、ト云フ建前ニ致シテ居リマシタ、其ノ多クハ最低額ヲ決メマシテ、何錢以上、何圓以上ト云フヤウナ建前ニナッテ居リマスガ、處ガ醫師會ノ「アウト・サイダー」トデモ申シマスカ、御話ノゴザイマシタヤウナ方面ハ、其ノ決議ノ拘束ヲ受ケマセヌ爲ニ、時々御話ノヤウナ事態モ起ッタヤウニ承知ヲ致シテ居ルノデアリマス、將來ニ於キマシテハ醫師會其ノモノモ開業醫ノミナラズ、其ノ會員ニハ、苟クモ醫師ノ資格ヲ有スル者ハ悉ク醫師會ノ會員ニスル、其ノ他段々ト改組ノ方針デゴザイマスノデ、尙一般開業醫ノ醫療報酬ニ付キマシテハ、

今後醫師會^ノ額^ヲ合セ、決議^ヲ致サセマシテ、ソレニ付テ地方長官等ニ於テ承認ヲスルト云フヤウナ方法^ヲ決メテ參リタイト思^ツテ居リマス、醫師會ニ所屬シテ居ル開業醫師以外ノ方面ニ付キマシテモ、例ヘテ申上^ゲマスレバ日本醫療團^ノ醫療報酬ノ額等ハ矢張リ其ノ地方ノ醫師會ノ額ト睨ミ合セマシテ、著シキ異同ノナイヤウニ致シテ、其ノ他一般ノ開業ニモ非ズ、日本醫療團所屬ノ病院ニモ非ザル濟生會其ノ他ノ方面ニ付キマシテモ、一般醫療報酬ト致シマシテハ漸次此ノ基準ノ如キモノガ出來テ參リマセウシ致シマステ、ソレ等ノ全般的ノ統制ニ付テモ本法實施ノ暁ニ於キマシテハ一ツ十分考ヘマシテ適正適當ナル結論ニ相成リマスルヤウニ努力致シタイト考ヘテ居リマス。

○委員長(公爵島津忠承君) 次ニ移リマス、第五章、第二十九條ヨリ第七十三條迄問題ニ供シマス

○河原田稼吉君 先程段々實施運用ノ點ニ付テ御話ガアリマシタガ、之ヲ見マスト地方長官、是ハ有ラユル方面ニ一ツノ力ヲ持ツテ居ツテ、物事ノ運用ニハ非常ニ便利ナ存在ナルコトハ御承知ノ通リデアリマス、此ノ色々々ナ醫療團ノ下ニ在ル醫療機關ヲ地方ニ御作リニナリ、或ハ統合ナリ色々セラレル、サウシテ之ヲ實行ニ移サレル場合ニ、知事ガ其ノ仕事ニ觸レテ、サウシテ自分ノ仕事ト思ツテヤラセルヤウニ、氣込、意氣込ガ入ルヤウニスル御考ハナイデセウカ

○政府委員(武井群嗣君) 第四十六條ノ地

方長官ノ職ニ在ル者ヲ參與理事ニスルト云
ノ通り間接ニ參與ニスルノデナシニ、謂ハ
バ直接ニ日本醫療團ノ府縣支部長ト云フヤ
ウナ形ニ於テ仕事ヲ計畫シ、又實行シテ貰
ヒタイト云フ積リデアリマス、サウスルナ
ラ理事デ宜イデヤナカト云フコトニナル
譯デアリマスガ、理事ノ規定ハ四十二條ニ
ゴザイマスガ、五人以上ト書イテアリマス
ガ、理事ニ致シテシマヒマスト云フト、登
記トノ關係デ地方長官ノ異動ノ度毎ニ登記
ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ事務ノ煩
瑣ナ點モゴザイマスノデ、別ニ參與理事ト
云フ一つノ名前ヲ付ケタ譯デゴザイマスガ、
實體ハ仰セノ通リ直接ニ仕事ヲスルヤウニ
考ヘテ居リ、左様ニ參リタイト存ジテ居リ
マス

○河原田稼吉君 サウシマスト其ノ支部長
ニ相當ナ權限ヲ與ヘテ、大體地方ノ仕事ハ
ソレニ御委セニナルト云フヤウナ御建前デ
アリマスカ

○政府委員(武井群嗣君) 大體左様ニ致シ
タク考ヘテ居リマス

○河原田稼吉君 サウシマスト矢張リ中央
カラ干渉シタリ色々ナサラヌト、斯ウ云フ
譯デアリマスカ

○政府委員(武井群嗣君) 大體此ノ醫療團
ノ經營、殊ニ地方ノ實情ニ即應スルヤウナ
施設經營等ニ付キマシテハ、地方長官タル
斯様ニ考ヘテ居リマス、併シナガラ一方醫
療團ノ目指シテ居リマスル醫療內容ノ向
ト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、此ノ醫療
團ノ首腦部ノ方面ニ又其ノ道ノ權威者タル

○河原田稼吉君 サウシマスト今迄府縣躉
ニ居リマシタ所謂衛生技師トカ、ソレカラシ
サウ云フ方面ニ非常ニ熱心デアル人々ガ居
リマスガ、病院ヲ經營シタリ、或ハ色々々
公衆衛生ニ非常ニ熱心ナ、自分ノモノト思
テ非常ニ熱心ニヤッテ居タサウ云フ人々モ、
相當地方ノ所謂支部ノ仕事ニ觸レ、且相當
ノ力ヲ持ツ譯デゴザイマスカ

○政府委員(武井群嗣君) 府縣立ノ病院等
ニ付キマシテハ、之ニ從事シテ居ル者ハ大
多數ガ府縣吏員ニナツテ居ル譯ダト思ヒマ
ス、病院ヲ統合スル際ニ於キマシテハ、其
ノ職員等モ原則トシテ醫療團ニ引繼グ、サ
ウシテ現在從事シテ居ル者ノ不安ナカラシ
メヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、之
ニ參與致シテ居リマスル府縣ノ衛生課等ニ
居ル技師等ニ付キマシテハ、從來通り醫療團
ニ付キマシテモ、一體トナツテ仕事ニ協
力スルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス
○委員長(公爵島津忠承君) 御質問ハゴザ
イマセヌカ……御質問ナイヤウデアリマス
カラ次ニ移リマス、第六章、第七十四條ヨ
リ第八十一條迄ヲ議題ト致シマス

○男爵井上清純君 兹ニ醫師ニシテ診療ヲ
拒ムコトガ出來ナトイ云フ條項ガアリマス
ガ、拒ンダ場合ハ矢張リ罰則ヲ與ヘルノデ
スカ

○政府委員(加藤於菟丸君) 御尋ノ問題ハ
此ノ第九條ニ「診療ニ從事スル醫師ハ診察
治療ノ需アル場合ニ於テ正當ノ事由ナクシ
テ之ヲ拒ムコトヲ得ズ」ト云フ規定ガゴザ
イマス、此ノ規定ニ違反致シマシタ者ニ付

テ七十六條ニ於キマシテ第一號ニ第九條ノ規定ニ違反シタル者トシテノ罰則ガゴザイマス

○委員長(公爵島津忠承君) 外ニ御質問ゴ

ザイマセヌカ……ソレデハ次ニ移リマス、附則第八十二條ヨリ第九十六條迄ヲ議題ニ供シマス

○河原田稼吉君 是ハ只今ノ問題ノ中ニ、此ノ事項ノ中ニハ入ツテ居ラヌノデスガ、全體ニ關スルカモ知レマセヌガ、是カラ斯ウ云フ風ニ醫療團ニ以テ統制ヲナサルト、大體ハ何デゴザイマセウネ、府縣ナリ、市町村ナリデ新シク公立病院ヲ造ルト云ファウナコトハ止メサセルハ、斯ウ云フコトニナリマセウネ、是デ統制スレバ……

○政府委員(武井群嗣君) 自然サウナラウカト思ヒマス、特別ニ拘ヘルノニハ許可ヲ受ケサセルコトニナリマスガ、恐ラク今後ハ市町村等ニ於キマシテ必要ヲ感ジテ居ル地方デハ、醫療團ニ對シテ速カニ醫療團ノ病院乃至診療所ヲ造ツテ吳レト云フ 要望ガ出テ來ルデアラウト思ヒマス、ソレト協力シテヤルコトニナラウト思ツテ居リマス、尤モ特殊ノ慈善事業トカ、或ハ社會事業的ノコトニ付キマシテハ別デアラウト思ヒマス

○河原田稼吉君 是ハ併シ法律論デ、形式論ニナルカモ知レマセヌガ、今ノ縣ナリ市町村ト云フ自治體ガ造ル、是ハ禁ジラレテ居ラヌノグカラ、法文ニ禁ゼラレテ居ラヌ限りハ自治體ハ是ハマア造レル譯デスネ、併シ實際ハ政府ノ方針ガサウデナケレバ、事實ハ造ラヌデセウガ、兎ニ角今日ノヤウナ中央集權的ナ時代ニハサウ云フ問題ハナイト思ヒマスガ、又時勢ガ違ツタリナンカシテ、或ハ權利關係カラ云ヘバ、自治體力

ラ云ヘバサウ云フ權利ヲ有ツテ居ルト云フコトニナツテ、マアソコニ假ニ法律的ノナシカナイトデスネ、法律的ニチヨット問題ヲ起ス虞ハアリマセヌカ

○政府委員(武井群嗣君) 實情ニ付キマシテノ將來ノ見込ニ付キマシテハ先程申上ゲタ通りデゴザイマスガ、重ネテ御尋ノ法理論ト申シマスカ、理論的ニ申セバ仰セノ通リト存ジマス、又東京市ノ如キ大都市ニ於キマシテハ或ハサウ云フ必要ガアルカモ存ジマセヌ、其ノ點ハ差支ナイコトト存ジマス

○委員長(公爵島津忠承君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ……御質問ガナイヤウデアリマスカラ是デ國民醫療法案ニ關シマスル質疑ヲ打切りマシテ次ニ移リタイト思ヒマスガ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」と呼フ者アリ〕

○委員長(公爵島津忠承君) 御異議ナイト認メマス、健康保險法中改正法律案、國民健康保險法中改正法律案一括シテ議題ニ供シマス、御質問ヲ願ヒマス……御質問ガゴザイマセヌカ、ソレデハ本日ハ此ノ程度デ散會致シタイト存ジマス、御異議ゴザイマス、是シテ御質問ガゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」と呼フ者アリ〕

○委員長(公爵島津忠承君) 御異議ナイト認メマス、次會ハ十日午後一時半ヨリ開會致シマス、是ニテ散會致シマス

出席者左ノ如シ

| | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 委員長 公爵島津 忠承君 | 副委員長 子爵京極 高修君 | 委員 侯爵筑波 藤麿君 |
|--------------|---------------|-------------|

| | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|----------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 國務大臣 | 農林省總務局長 | 厚生省人口局長 | 厚生省勞動局長 | 厚生省豫防局長 | 厚生省職業局長 | 厚生省生活局長 | 厚生省衛生局長 | 厚生省勞動局長 | 厚生省豫防局長 | 厚生省職業局長 | 厚生省生活局長 | 厚生省衛生局長 | 農林省總務局長 | 政府委員 |
| 子爵實吉 純郎君 | 河原田稼吉君 | 下村 宏君 | 男爵井上 清純君 | 男爵高木 喜寛君 | 中川 望君 | 小坂 梅吉君 | 野田六左衛門君 | 男爵山根 健男君 | 中川 望君 | 小坂 梅吉君 | 野田六左衛門君 | 河原田稼吉君 | 安井 英二君 | 松井 茂君 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 保険院總務局長 |
| 高橋 敏雄君 |
| 吉富 滋君 |
| 樋貝 詮三君 |
| 歌田 千勝君 |
| 木村 清司君 |
| 前田 積君 |
| 重田 定正君 |